



# 2010年度第1四半期 決算説明会

2 0 1 0 年 5 月 1 3 日  
楽 天 株 式 会 社

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おき下さい。

## 1 2010年度1Q業績及び戦略の振り返り

## 2 主要事業別の状況

1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 電子マネー事業
5. 銀行事業
6. 証券事業
7. 通信事業

## 参考資料

- 財務の状況
- その他の参考資料

## 第1四半期としては営業利益・経常利益が 2年連続最高益達成

1.
  - 営業利益129億円 (+32.2%、前年同期比)
  - 経常利益126億円 (+38.6%、同上)

## 決済を通じた楽天経済圏の拡大

2.
  - ビットワレット連結、電子マネー事業本格参入
  - イーバンク銀行が楽天銀行へ商号変更

## 3. パフォーマンスマーケティング事業強化

# 1 2010年度1Q業績及び戦略の振り返り

# 2010年度1Q 連結業績 まとめ



(単位:十億円)

	09/1Q(09/1月-3月)		10/1Q(10/1月-3月)			
	連結	クレジットカード 事業除く	連結	前年同期比	クレジットカード 事業除く	前年同期比
売上高	66.3	52.0	79.1	+19.3%	63.5	+22.1%
営業利益	9.8	8.9	12.9	+32.2%	12.8	+44.6%
経常利益	9.1	8.1	12.6	+38.6%	12.5	+52.9%
EBITDA*	15.2	13.0	18.5	+21.3%	17.7	+35.7%
四半期純利益	25.2		6.8	-73.0%		

\*EBITDA=経常利益+支払利息+減価償却費+のれん償却費-債権流動化影響額

# 2010年度1Q 連結業績まとめ (事業カテゴリー別)

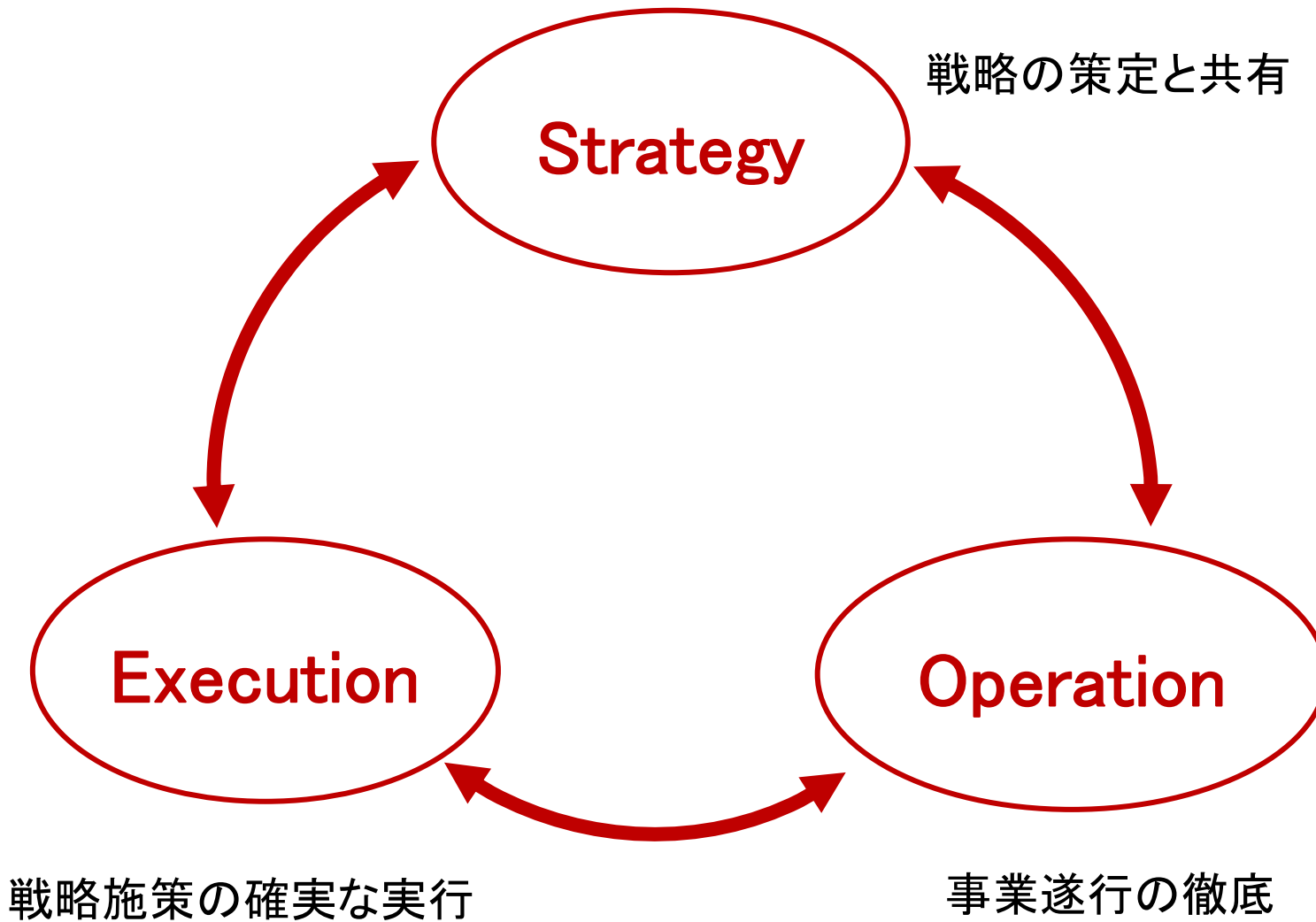


(単位:十億円)

			09/1Q(09/1月-3月)			10/1Q (10/1月-3月)				
			売上高	営業 損益	営業 利益率	売上高	前年 同期比	営業 損益	前年 同期比	営業 利益率
ネットサービス	EC トラベル ポータル・メディア	ネット*1	30.7	9.8	31.9%	38.5	+25.3%	11.6	+18.9%	30.3%
		グロス (会計上)	34.6	9.8	28.3%	44.3	+27.8%	11.6	+18.9%	26.3%
ネット金融	クレジットカード 銀行 証券 電子マネー*2		26.4	0.8	3.2%	31.5	+19.3%	1.6	+93.8%	5.2%
その他	通信 プロスポーツ		7.7	-0.9	-	7.0	-8.7%	-0.6	-	-
全社・内部消去			-2.4	0.1	-	-3.7	-	0.3	-	-
連結		ネット*1	62.4	9.8	15.7%	73.4	+17.6%	12.9	+32.2%	17.7%
		グロス (会計上)	66.3	9.8	14.8%	79.1	+19.3%	12.9	+32.2%	16.4%

\* 1(参考情報): EC事業セグメント内の直販型のビジネスモデル(パッケージメディア事業)の粗利を売上高とみなして表示

\* 2: 10/1Qよりビットワレット(株)連結開始

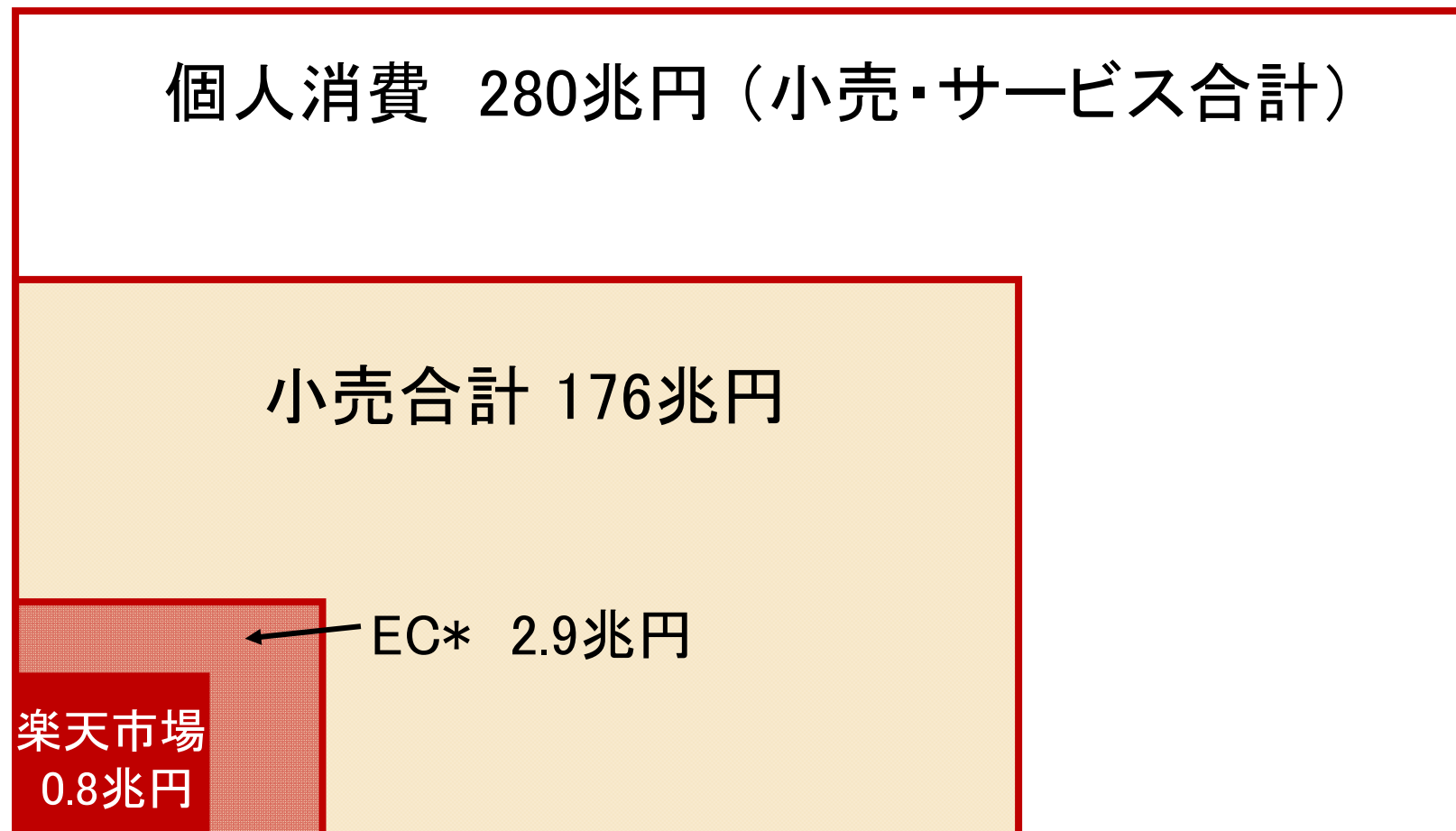




# Strategy



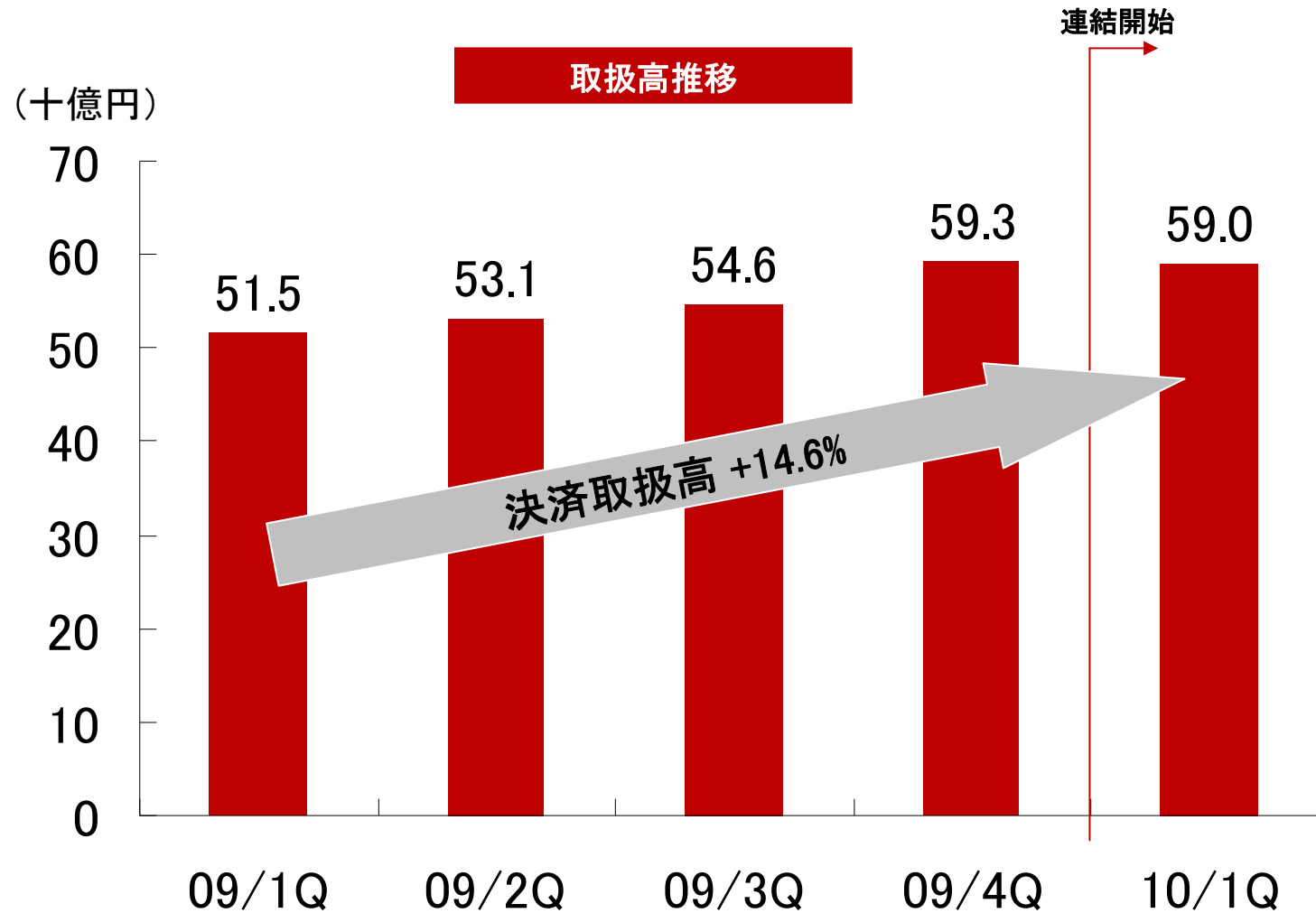
- 電子マネー事業本格参入により、オフラインの小額決済市場へ収益機会が拡大



出所: 内閣府「国内家庭最終消費支出(2008年度)」, 経済産業省「平成20年度我が国のIT活用に関する調査研究」

\*1:旅行予約、サービスは含まず

- Edyの決済取扱高は前年同期比14.6%増と順調に増加



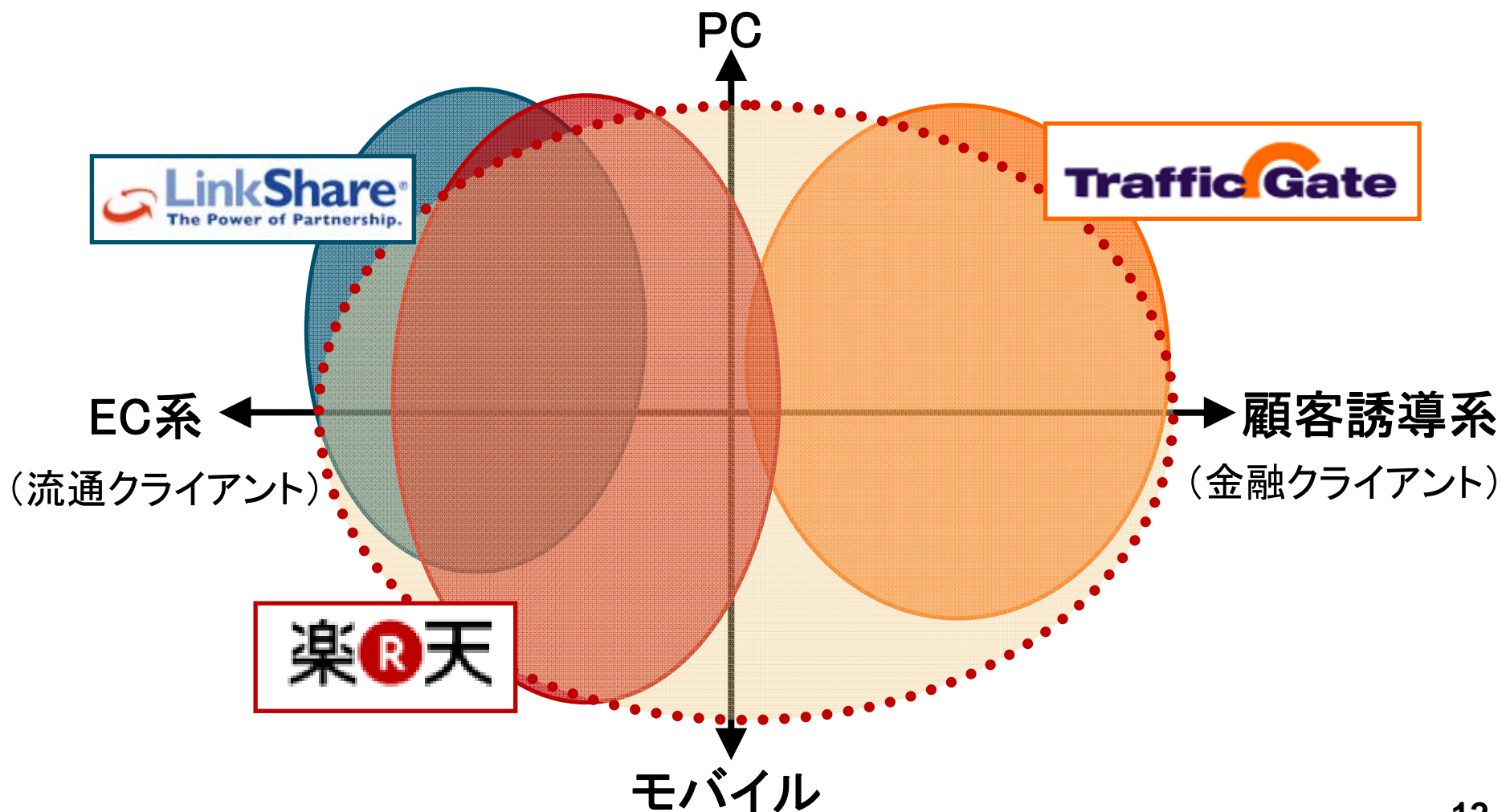
- 楽天グループとしての位置付けを明確化
- 楽天グループ各社とのシナジー効果を追求

# 楽<sup>R</sup>天

楽 天 銀 行

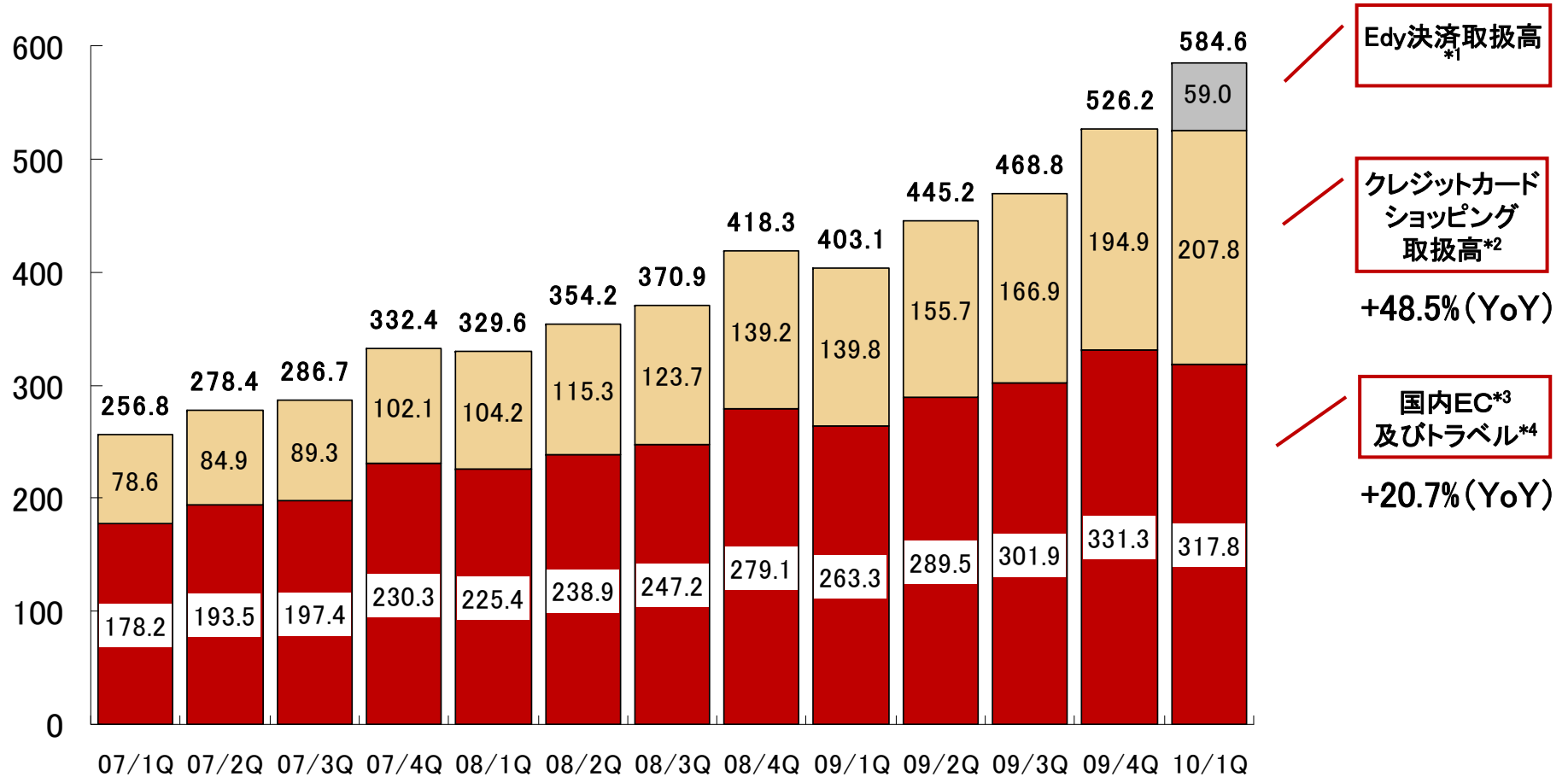
- リンクシェア・ジャパンとトラフィックゲートを合併、国内No.1 アフィリエイトサービスプロバイダーに
- 米LinkShareとの連携によるグローバル・アフィリエイトサービスプロバイダーが誕生
- グローバル・プラットフォーム統合等によるスケールメリットを享受

- リンクシェア・ジャパン、トラフィックゲート、楽天の強みを生かし、総合アフィリエイト会社へ



**Execution**

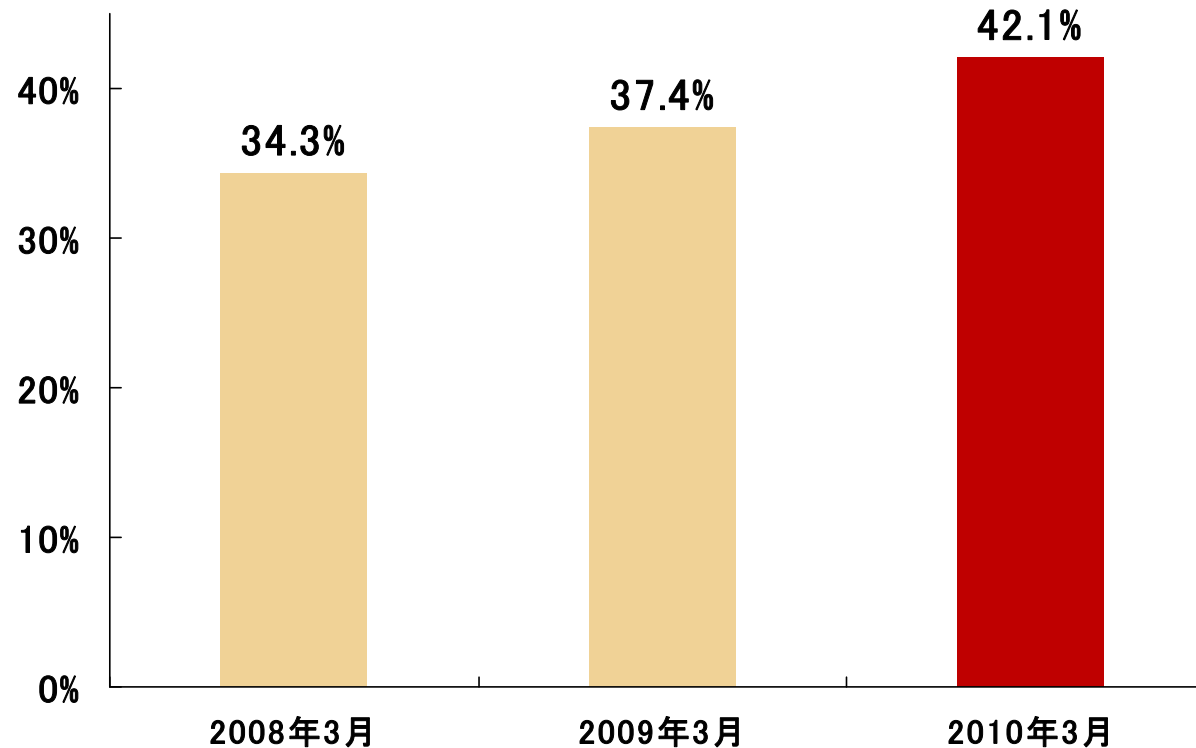
(単位:十億円)



\*1:Edy決済取扱高=電子マネーEdyにより決済された金額(モバイル(おサイフケータイ)及びカード)  
 \*2:クレジットカード・ショッピング取扱高=楽天KC発行のクレジットカードのショッピング取扱高、楽天グループのサービス利用を含む  
 \*3:国内EC流通総額=モール(通常購入・共同購入)、モバイル、オークション(旧フリマ含む)、ブックス、GORA、ビジネス、ダウンロード、チケット、ネットスーパー、チェックアウト、楽天競馬  
 \*4:トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)  
 =国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー

■ ポイント施策等が奏功し、クロスユースが遂に40%超

楽天会員の2サービス以上の利用率



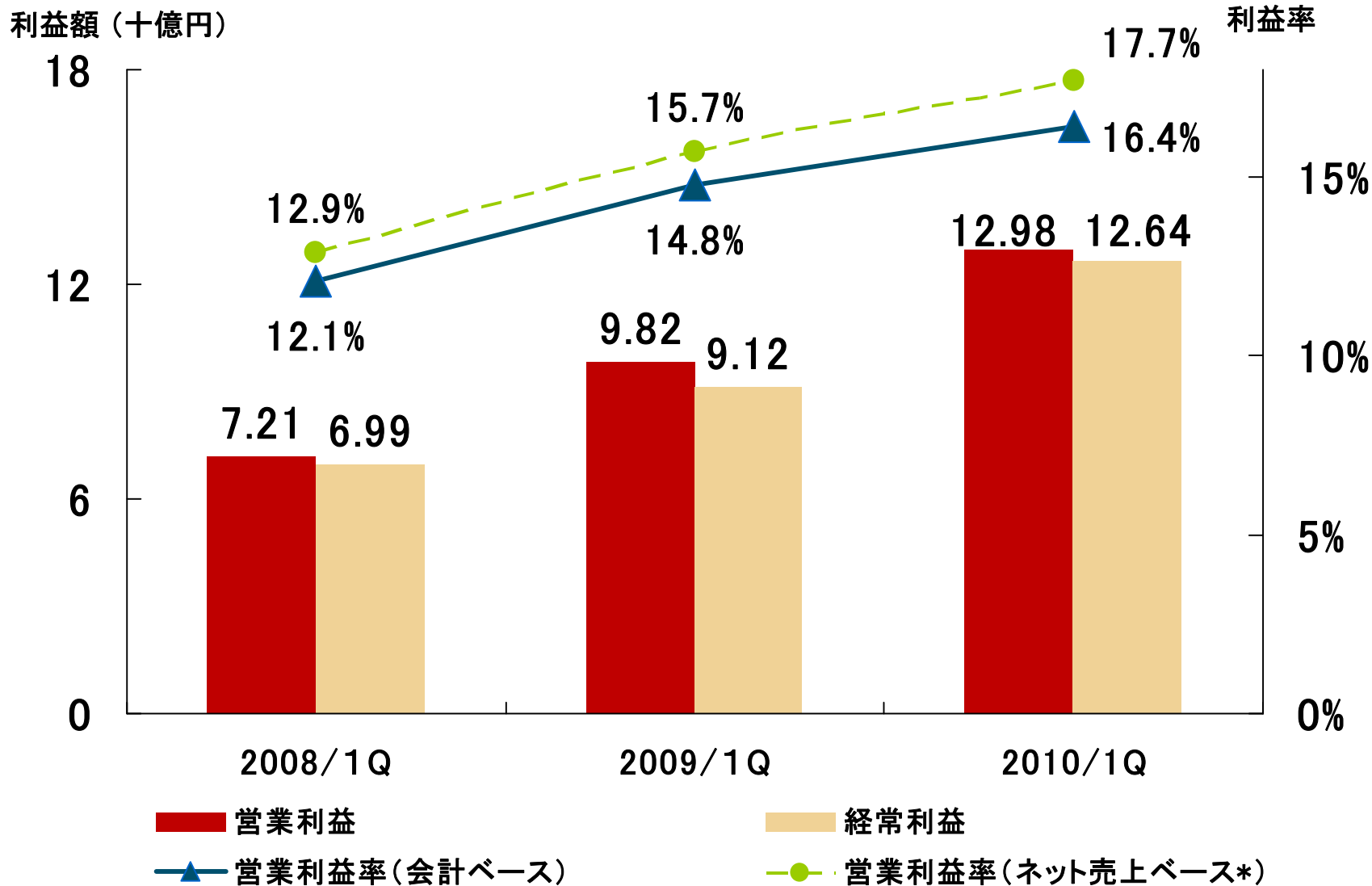
\*当該月間の楽天スーパーポイント獲得可能サービスの利用者が、過去12ヶ月間に他サービスを利用した場合をカウント

\*楽天スーパーポイントが獲得可能なサービスの利用に限る(証券等を含まない)





**Operation**



\* (参考情報) : EC事業セグメント内の直販型のビジネスモデル(パッケージメディア事業)の粗利を売上高とみなして表示

## 2 主要事業別の状況

1. 楽天市場事業
2. トラベル事業
3. クレジットカード事業
4. 電子マネー事業
5. 銀行事業
6. 証券事業
7. 電話事業

2 -1 樂天市場事業

■流通総額・業績とも  
高成長を継続



- 流通総額+19.3%(前年同期比)と順調
- 売上高成長+18.4%(同上)

■出店数の成長加速、  
33,000店を突破



- 引き続きエリア戦略を強化
- 店舗と楽天とのジャンル戦略共有を推進

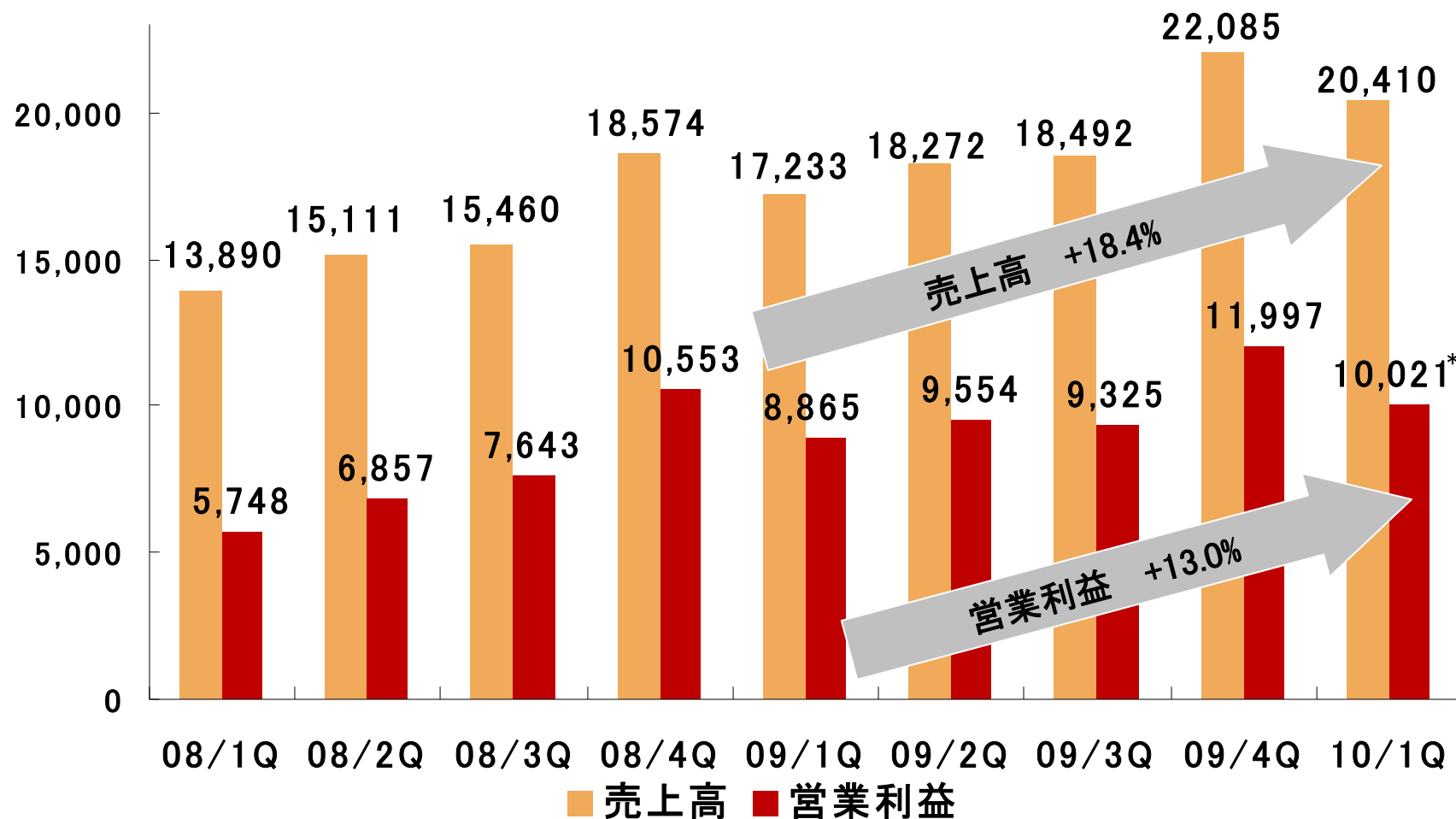
■ユーザー向け施策を  
実施



- 百貨店やファッションショー等のリアルイベント開催
- スマートフォンに対応

■売上高成長率は+18.4%(前年同期比)、営業利益は+13.0%(同左)

(単位:百万円)

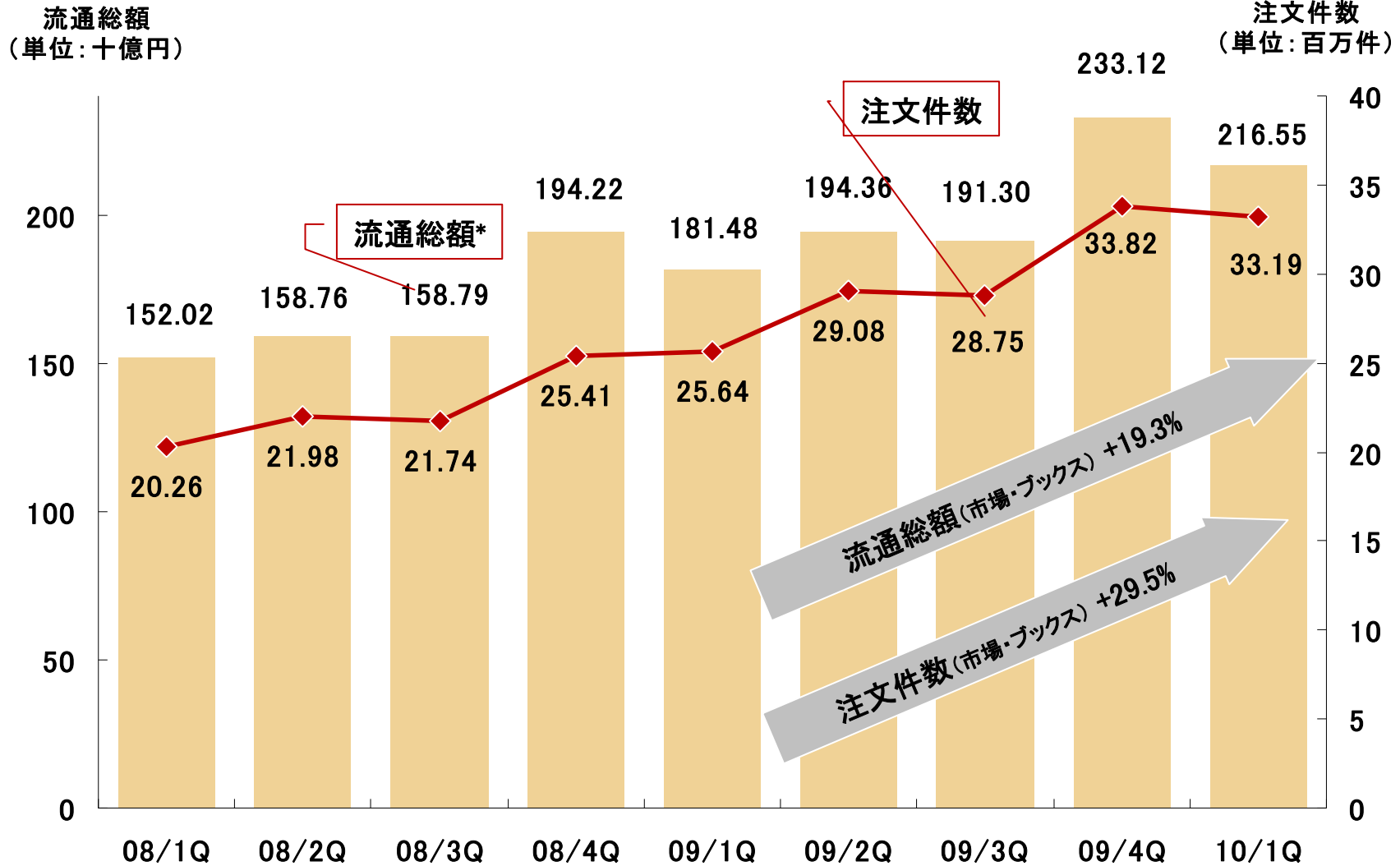


\* 10/1Q:ポイント引当金の引当率算出方法の変更による費用増2.3億円、全社共通費の配賦基準変更による費用増0.7億円が発生

# 流通総額の推移(楽天市場・楽天ブックス)



■市場・ブックスの流通総額は前年同期比+19.3%と順調に成長



\*流通総額=モール(通常購入・共同購入)・モバイル(通常購入・共同購入)・ブックス

■ユニーク購入者数は前年同期比+20.0%と順調に成長持続

	2008/1Q	2008/2Q	2008/3Q	2008/4Q	2009/1Q	2009/2Q	2009/3Q	2009/4Q	2010/1Q
ユニーク 購入者数*2 (百万人)	5.95	6.33	6.37	7.03	7.17	7.72	7.75	8.54	8.60
注文件数 (百万件)	18.85	20.78	20.65	24.19	24.05	27.11	26.43	31.02	30.27
平均購入回数	3.17回	3.28回	3.24回	3.44回	3.35回	3.51回	3.41回	3.63回	3.52回
一回当たりの 購入金額	7,804円	7,443円	7,506円	7,844円	7,346円	6,970円	6,999円	7,268円	6,908円
一人当たりの 購入総額*3	24,726円	24,413円	24,327円	26,969円	24,637円	24,449円	23,868円	26,390円	24,291円

\*1: メールアドレスベース、モール・モバイルでの通常購入及び共同購入

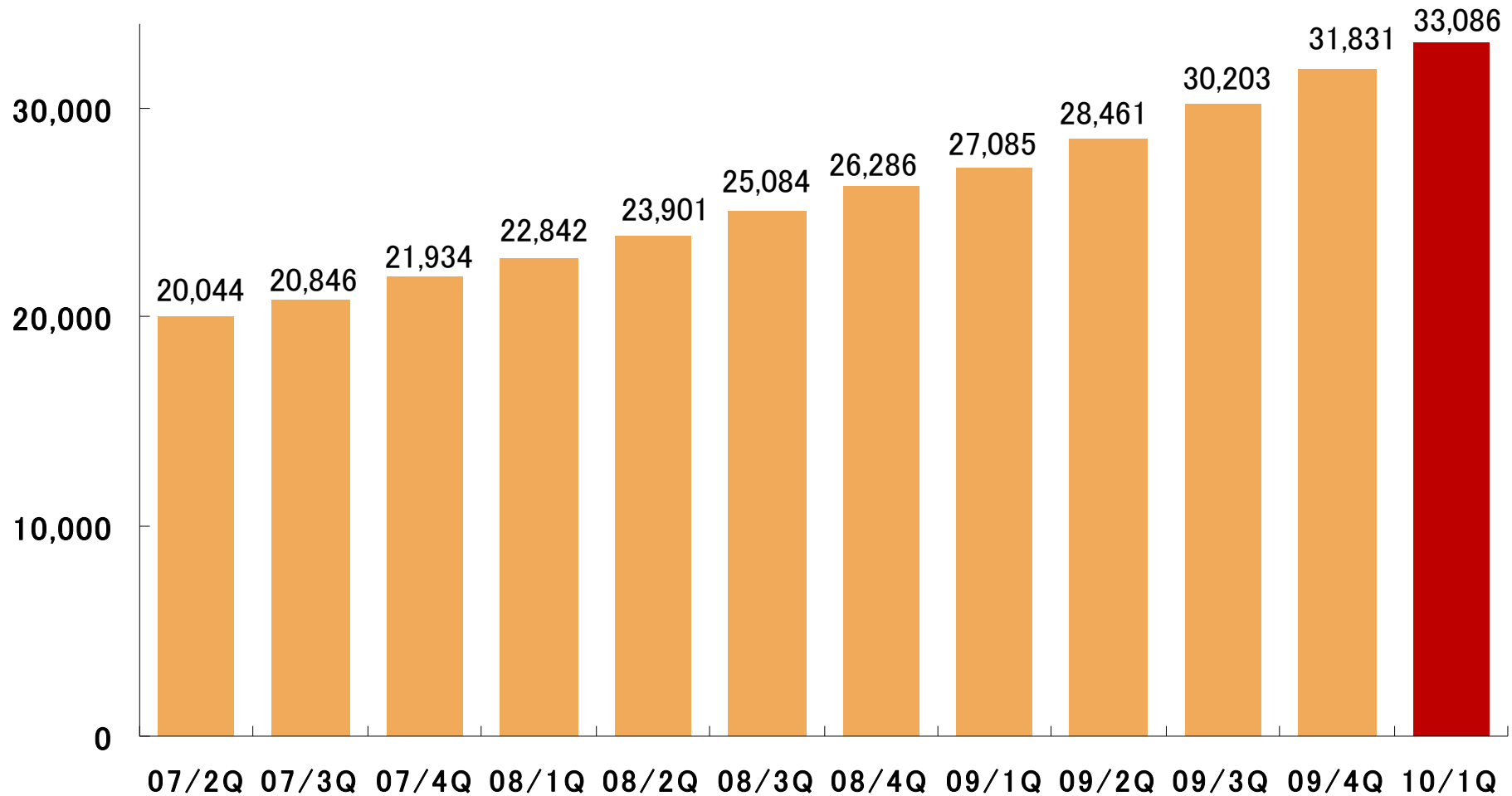
\*2: ユニーク購入者数=当該四半期の間に1回以上楽天市場で商品を購入したユーザーをメールアドレスベースで名寄せした数

\*3: 一人当たりの購入総額=当該四半期楽天市場流通総額÷ユニーク購入者数



## 出店店舗数の推移\*

■ 出店店舗数(契約店舗数)が遂に3万3,000店を突破  
(出店店舗数:店)



\*: 出店数の表示方法変更: 09/3Q開示より従来の各四半期の最終月に月額利用料を課金している店舗数をベースとする「課金店舗数」から、各四半期末の「契約済店舗数」に遡及して変更

■リアルイベントを通じたさらなる顧客層の拡大を図る

「楽天市場 うまいもの大会」

2010年3月25日～30日

中小機構・東武百貨店との連携

参加店舗数：50店舗

売上実績：1億2,500万円 入場者数：20万人



「原宿スタイルコレクション」

2010年3月21日



## ■ 2010年5月にiPhone向けに本格対応完了



2 -2 トラベル事業

■ 高い成長率を維持



- 予約流通総額 +24.4%(前年同期比)
- レジャー需要の好調持続に加え、出張目的の利用も回復傾向

■ 足回りサービスを強化、マルチDP\*化を更に推進



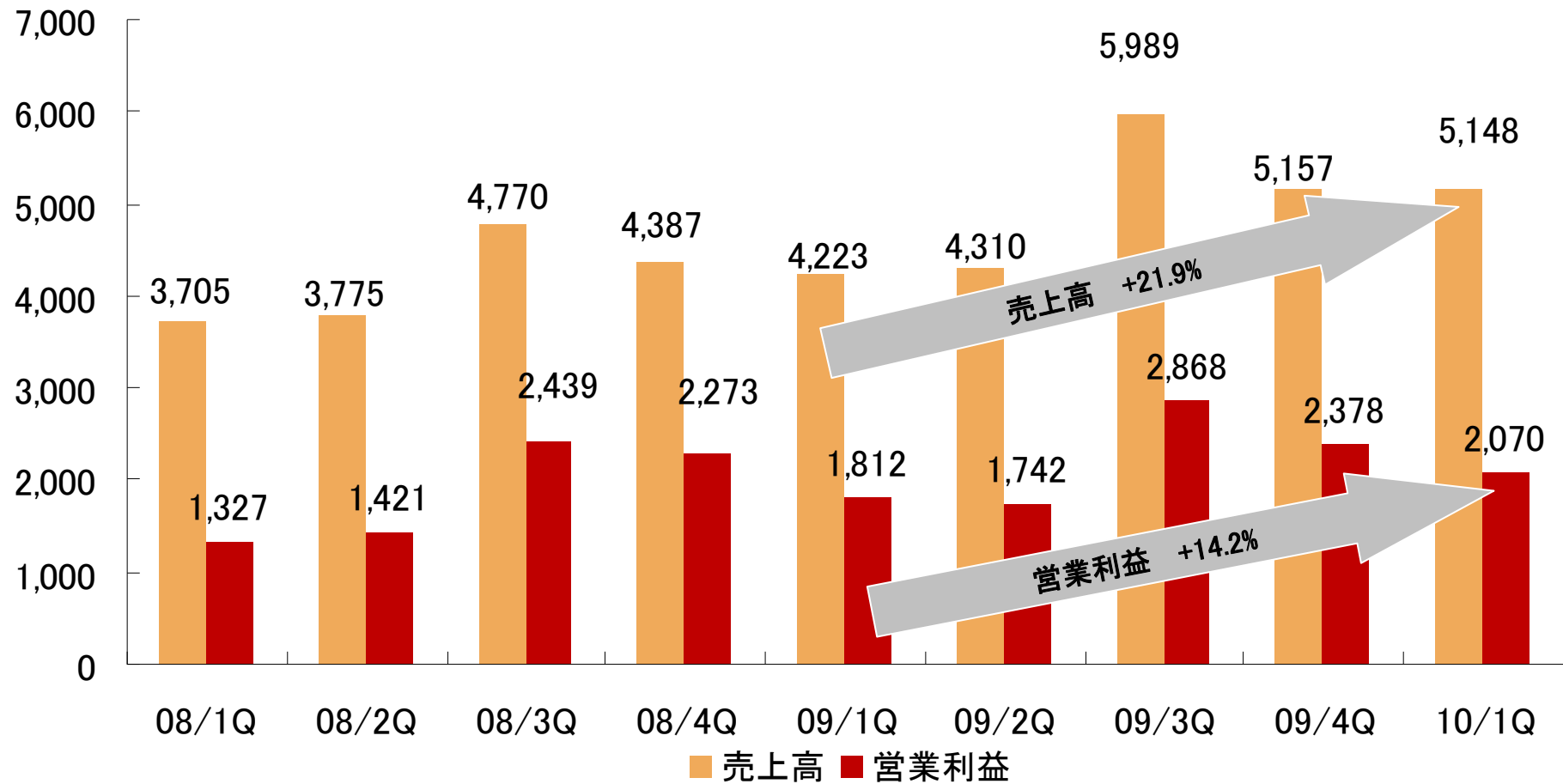
- ANA楽パック間際販売スタート
  - パッケージ購入期日を出発3日前まで延長
- JR北海道と連携
  - ANA楽パックにJR北海道の周遊券・オプションツアーが自由に組み合わせが可能

\*DP: ダイナミック・パッケージ

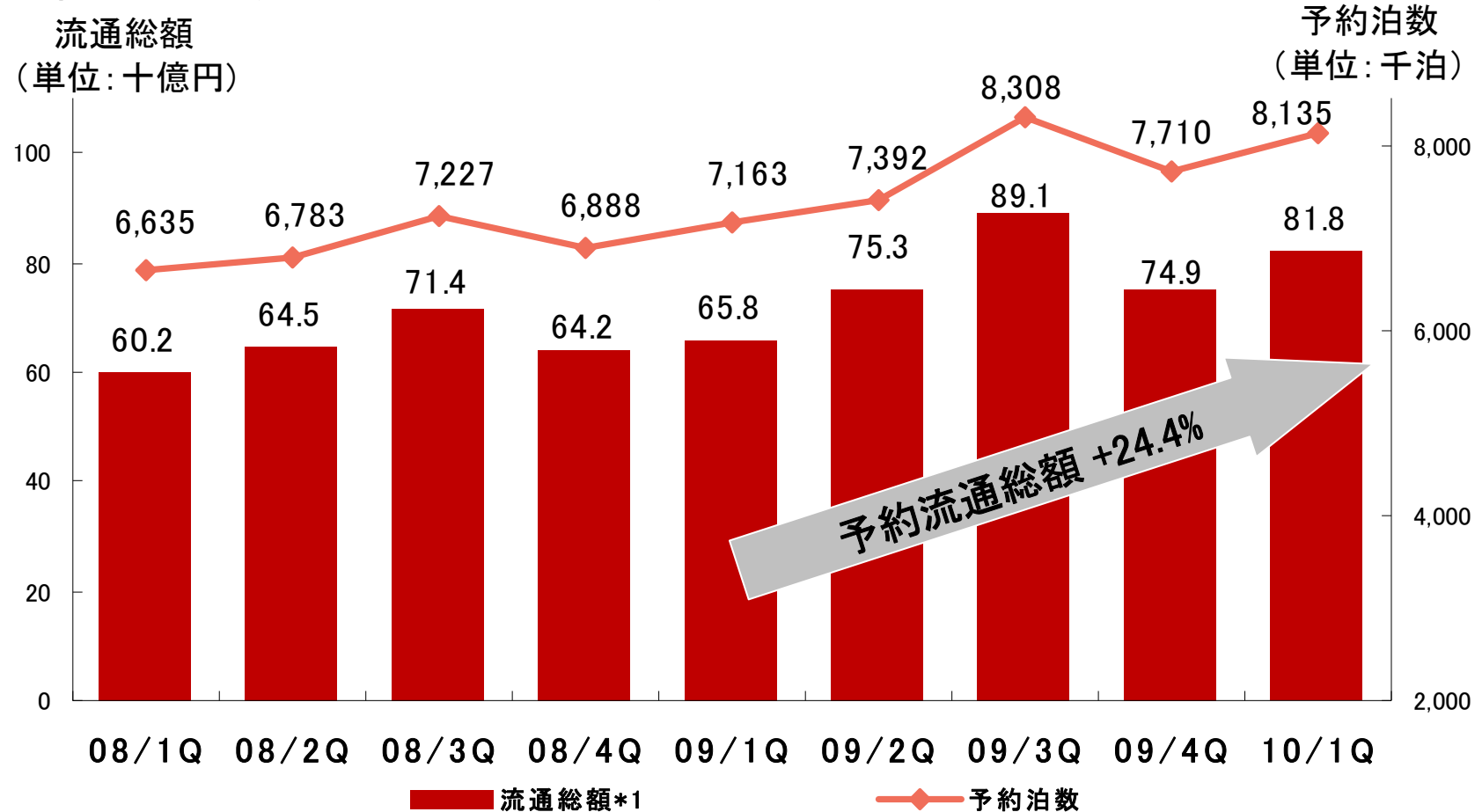
# トラベル事業セグメント 売上高と営業利益の推移

■売上高+21.9%(前年同期比)、営業利益+14.2%(同左)と高成長

(単位:百万円)



■レジャー需要取り込みの継続に加え、ビジネス利用が回復したことから、予約流通総額\*は+24.4%(前年同期比)



\*:トラベル予約流通総額=予約受付時に対する流通総額(キャンセル前、税別料金に換算)

=国内/海外施設予約、海外航空券、楽天バスサービス、国内/海外ダイナミックパッケージ、レンタカー

2 -3 クレジットカード事業



■ショッピング好調、  
ビジネスモデル転換  
が進む



- ショッピング取扱高の成長持続 +48.5%  
(前年同期比)
- ショッピングリボ残高の成長維持 +61.9%  
(前年同期比)

■カード会員の増加  
継続



- グループ会員基盤を活用した楽天カード会員  
獲得が機能し、新規会員獲得数が増加

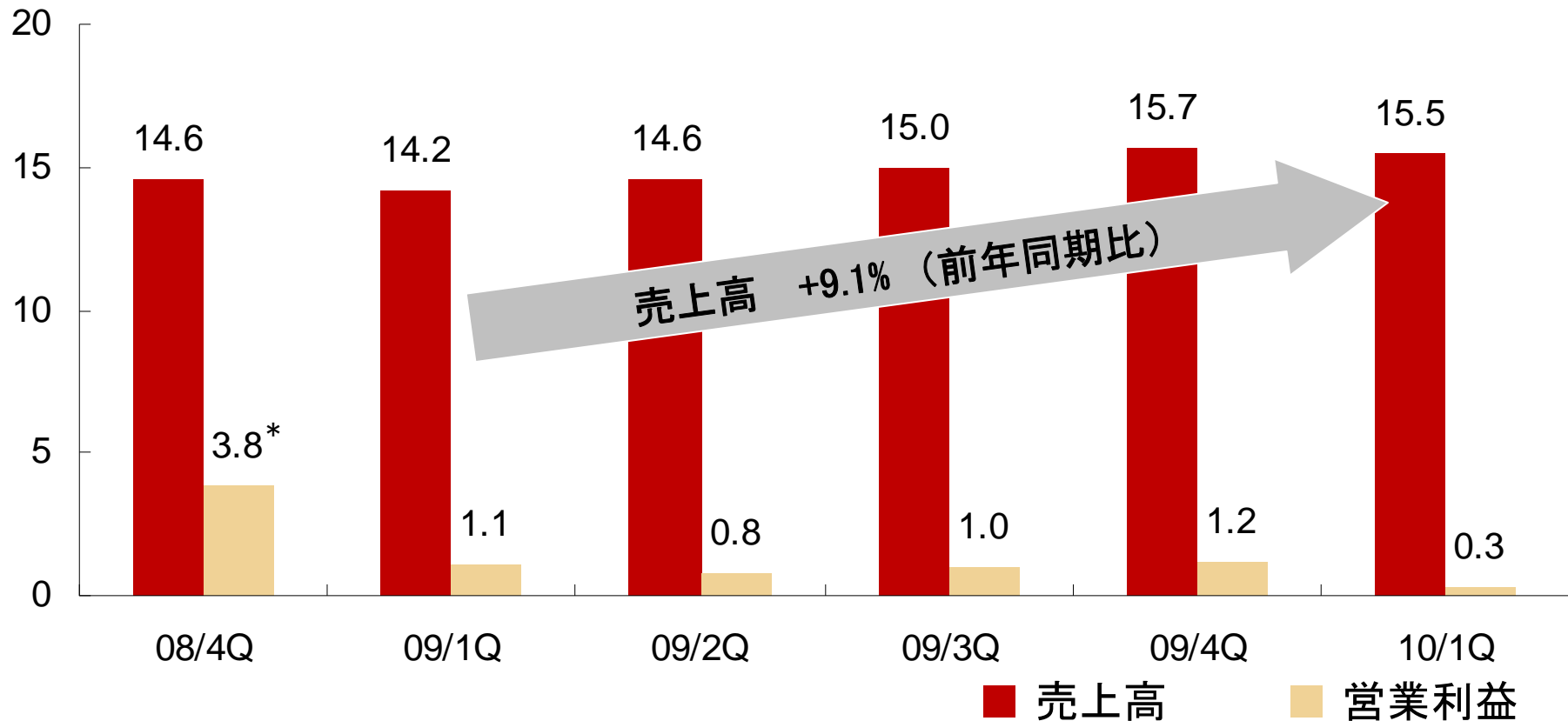
■過払い請求による  
返還額が減少



- 過払いに関する返還額は09年1Qをピークに  
減少傾向が継続
- 過払い請求受付件数も減少トレンド

■ 営業利益は、会員募集の販売促進費が嵩み減少したものの、  
 厳しい市場環境の中でも黒字を確保

(単位:十億円)

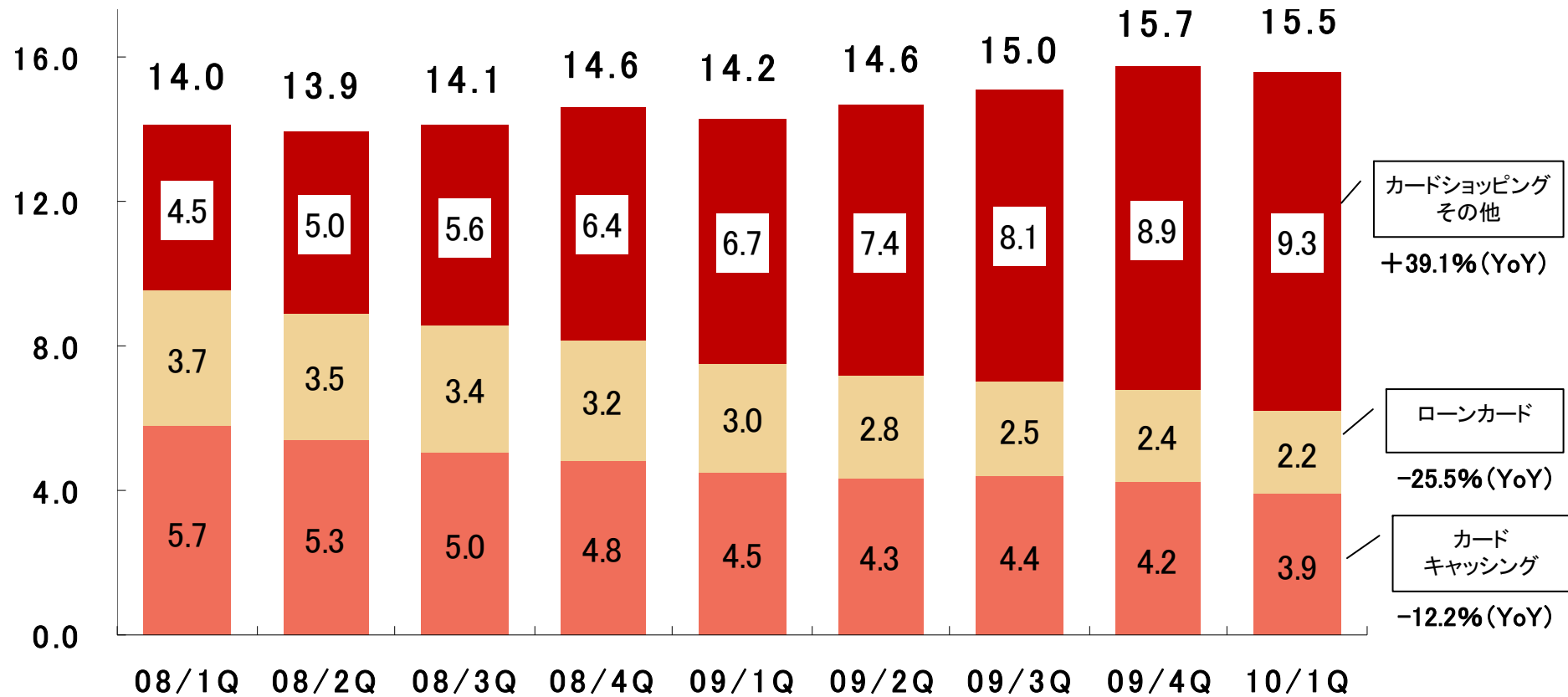


\*08/4Qの営業利益には債権売却による貸倒費用の減少効果約6億円を含む

# 楽天KC 売上高構成比の変化

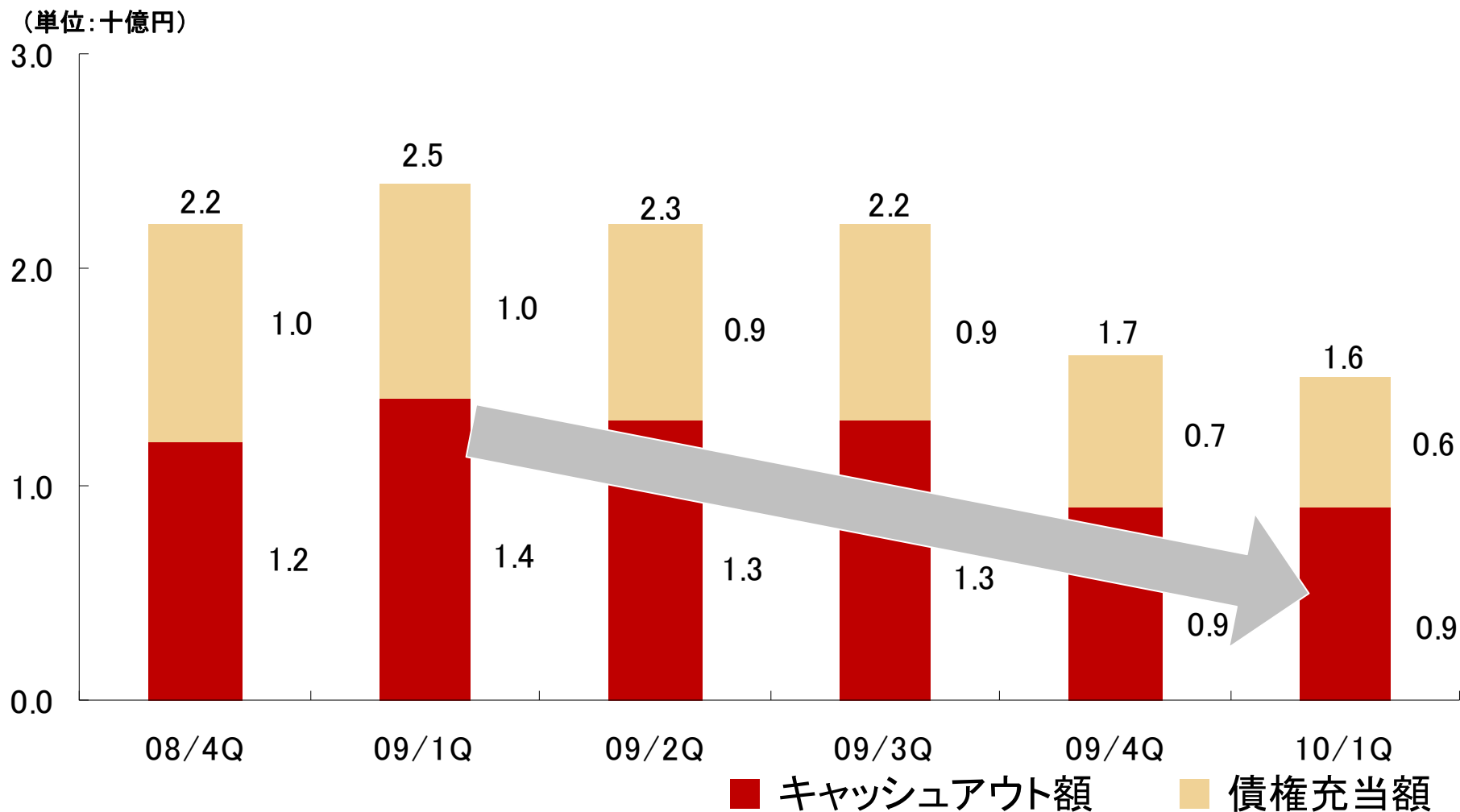
■ 売上構成比は大きく転換、カードショッピングが主体に

(単位:十億円)



\*売上高の内訳はP.67に掲載

■ 過払い返還請求の返還額\*が減少、受付ベースの金額でも低下が続く



\* 請求によるキャッシュアウト額及び債権充当(元本免除)額を含む。08/1Q以降、引当金の目的取崩しとして処理し、PL上の費用計上はゼロ

## 2 -4 電子マネー事業

■ ビットワレットの  
楽天グループ  
入り



- モバイルEdyのアプリ改善、  
楽天会員ID登録が容易に(5月中旬)
- 楽天市場でのEdy利用促進等を推進

■ Edy取扱高増



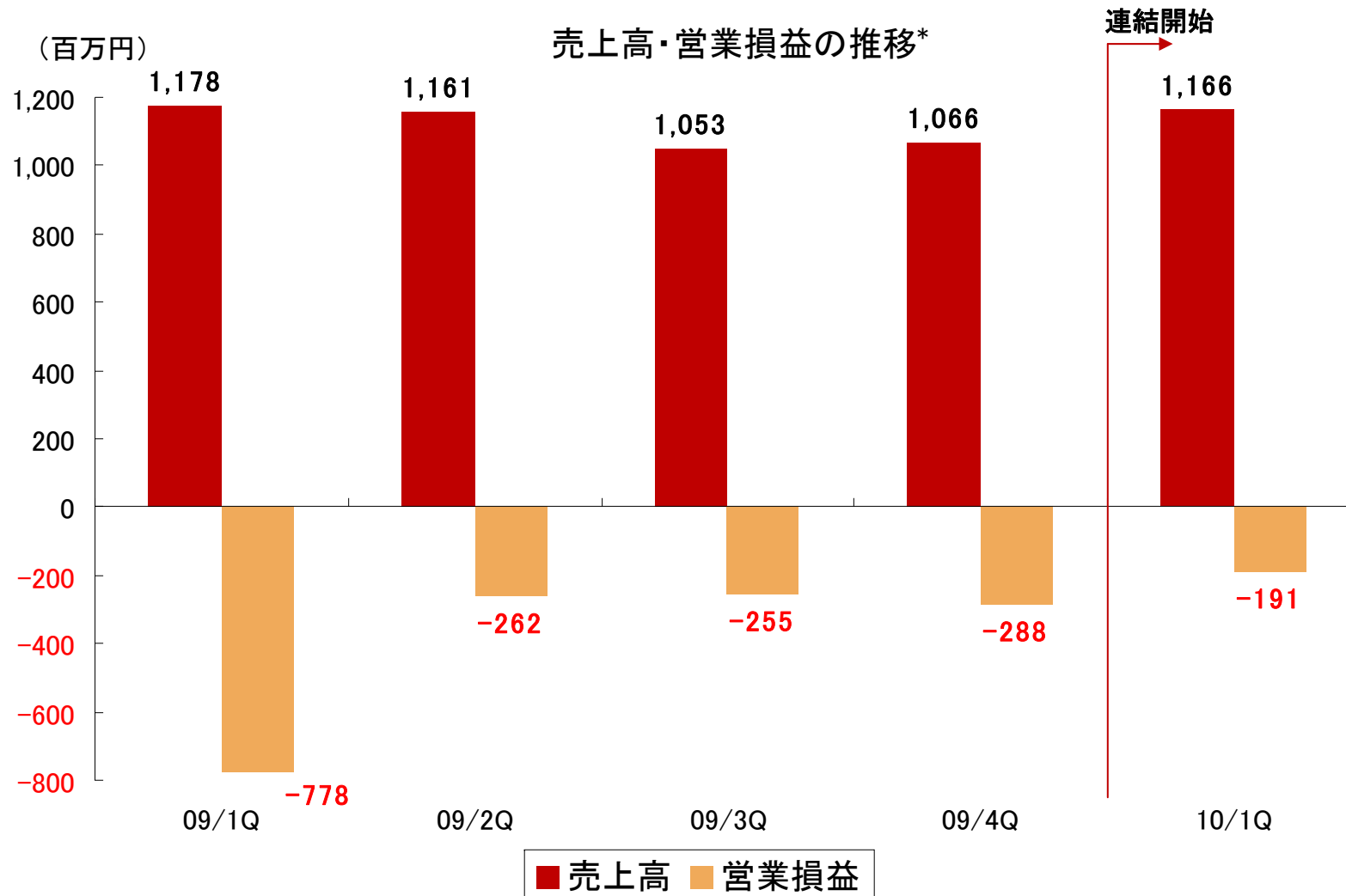
- 電子マネー認知度向上や販促施策が奏功、  
決済取扱高は前年同期比 +14.6%に
- 累計発行枚数56.5百万枚(10年3月)
- 営業赤字幅が縮小傾向

■ 利用可能箇所数の  
拡大



- 2010年3月末 約184,000カ所
- 更なる加盟店営業活動強化

■ 営業赤字幅は徐々に縮小、3月には経常黒字達成



\*09/4Q迄ビットワレット(株)単体の業績、10/1Q以降は楽天グループの電子マネー事業セグメントの業績(のれん代償却費含む)

**2** -5 銀行事業



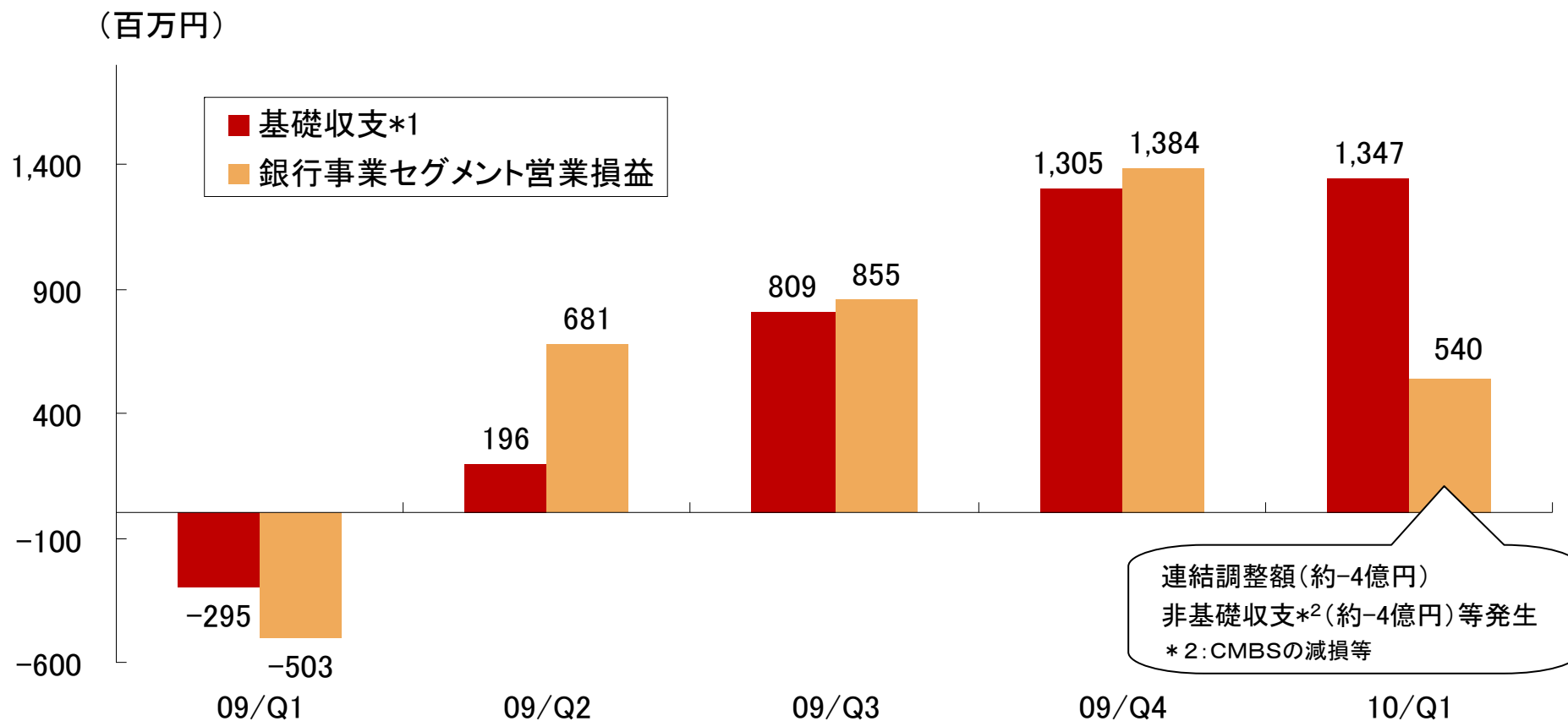
■ 楽天グループとの  
サービス連携促進

- ハッピープログラムが好調な滑り出し
  - 楽天会員IDとの連携が100万件を突破
- 楽天証券の投資信託自動積み立てに対応
  - 証券口座と銀行口座のシームレス化へ

■ 楽天(株)の完全  
子会社化へ

- 「楽天銀行」へ商号変更完了(5月4日)
- 楽天(株)のTOBを経て完全子会社化予定
  - 銀行決済を楽天のサービスで活用
  - グループ全体で経営スピードを加速

■ 経営体質の改善は一段落し、基礎収支は安定的に推移



\*1:基礎収支=投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの。

## 2 -6 証券事業

■ 収益性の向上

- 営業利益13.7億円（前年同期比+55.8%）
- 利益率の改善（前年同期比+6.7p）
- 投資信託の販売額（前年同期比+238.3%）・残高（同+140.5%）及びFXの堅調な推移等による収益源の多様化

■ 総合口座純増数の成長加速

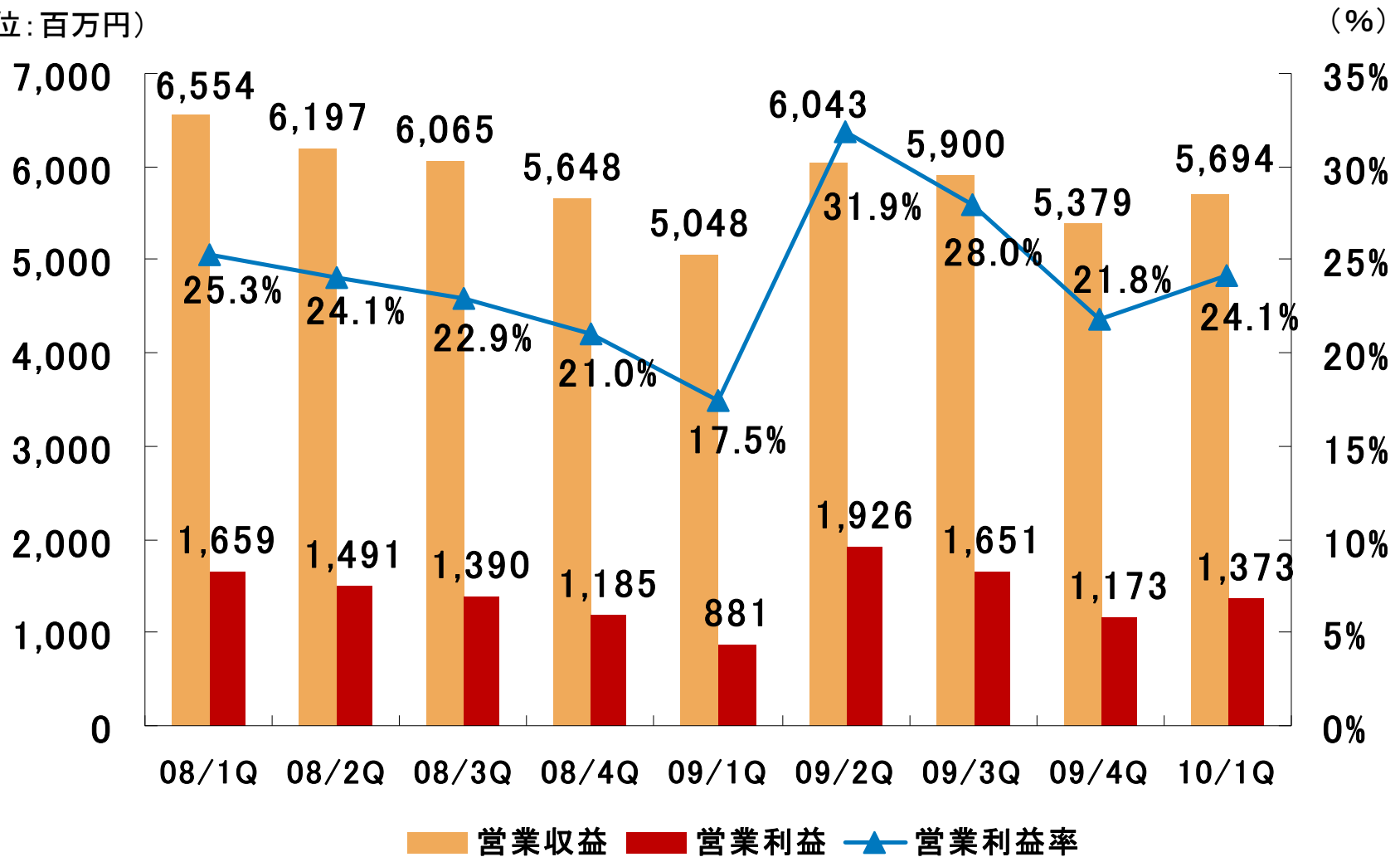
- 総合口座伸び率No.1を維持。業界首位のSBI証券に口座開設数で肉薄

■ 楽天グループシナジーの強化

- 楽天銀行からの自動振替による投資信託積立サービス開始
- 楽天会員へポートフォリオ機能提供開始

- 営業収益は+12.8%(前年同期比)、営業利益は+55.8%(同左)
- 営業利益率は+6.7p(前年同期比)と大幅改善

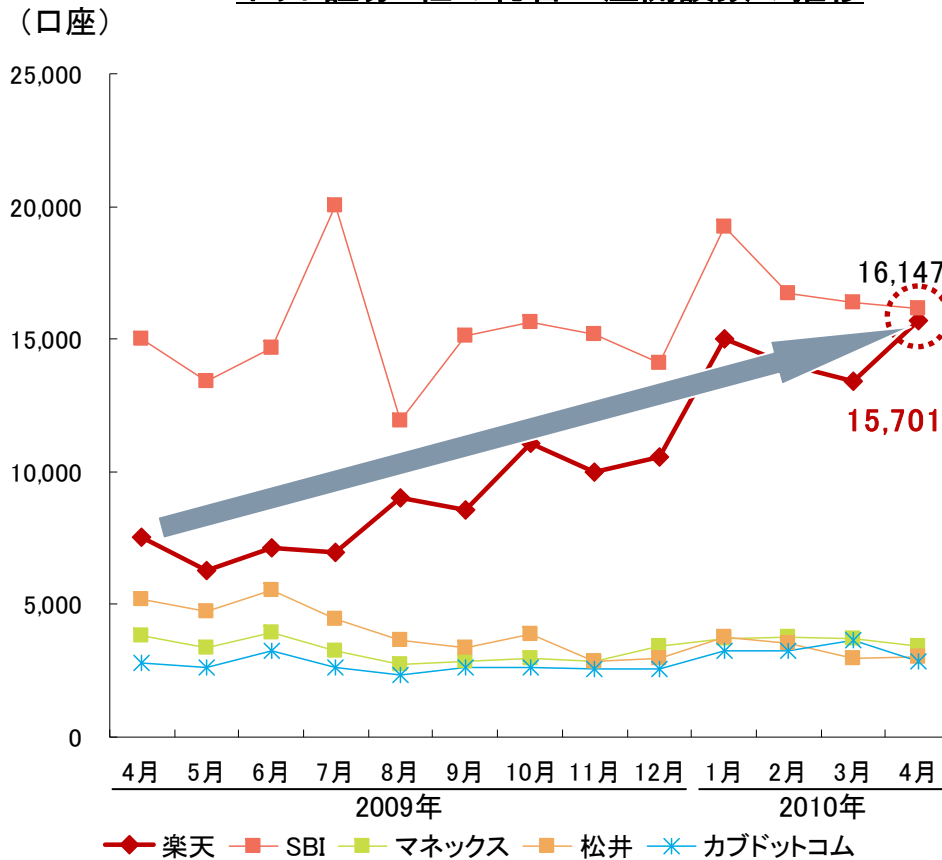
(単位:百万円)



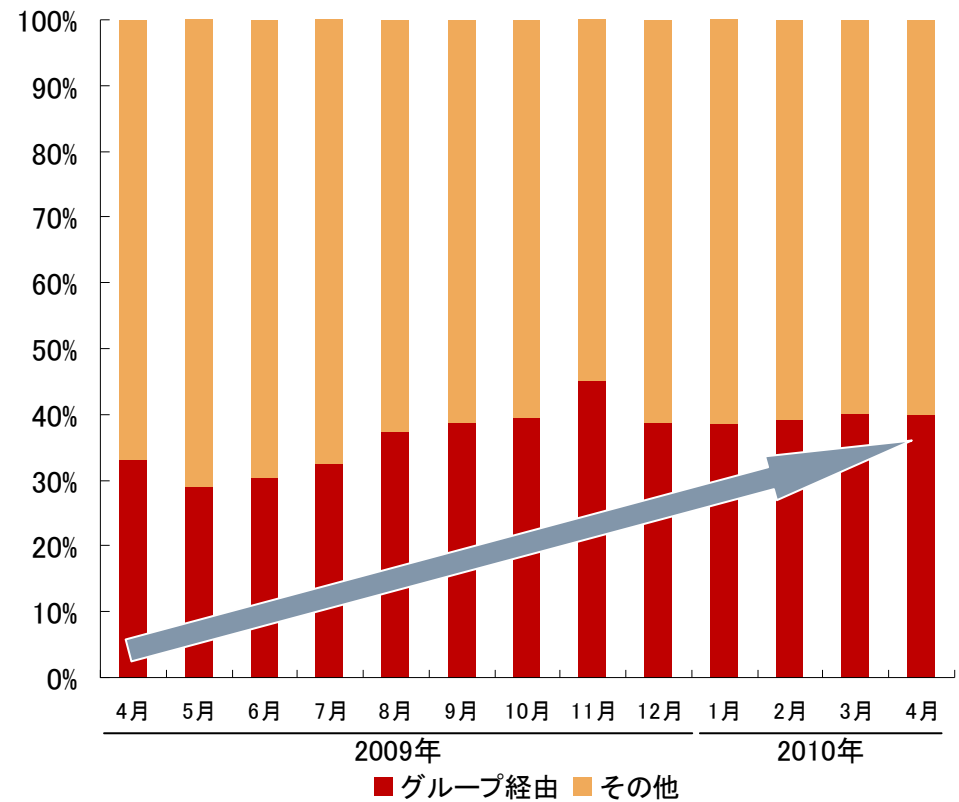
# 楽天証券 新規口座開設数の推移・楽天グループ経由比率 楽天

- 新規口座開設数で首位のSBIに肉薄
- 新規口座におけるグループ経由獲得比率は高水準を維持

ネット証券5社の総合口座開設数の推移



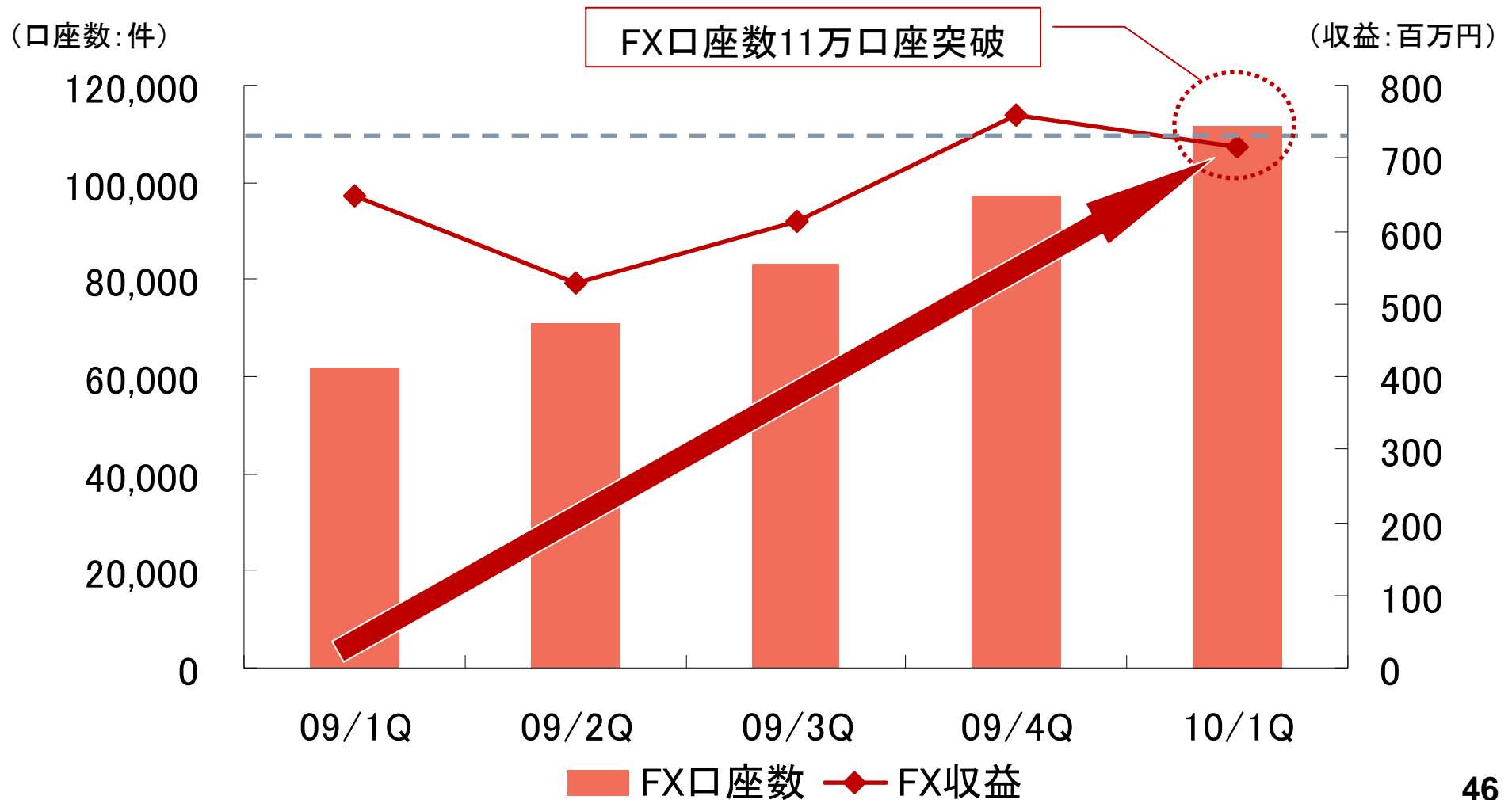
楽天証券における新規口座の獲得経路構成比の推移



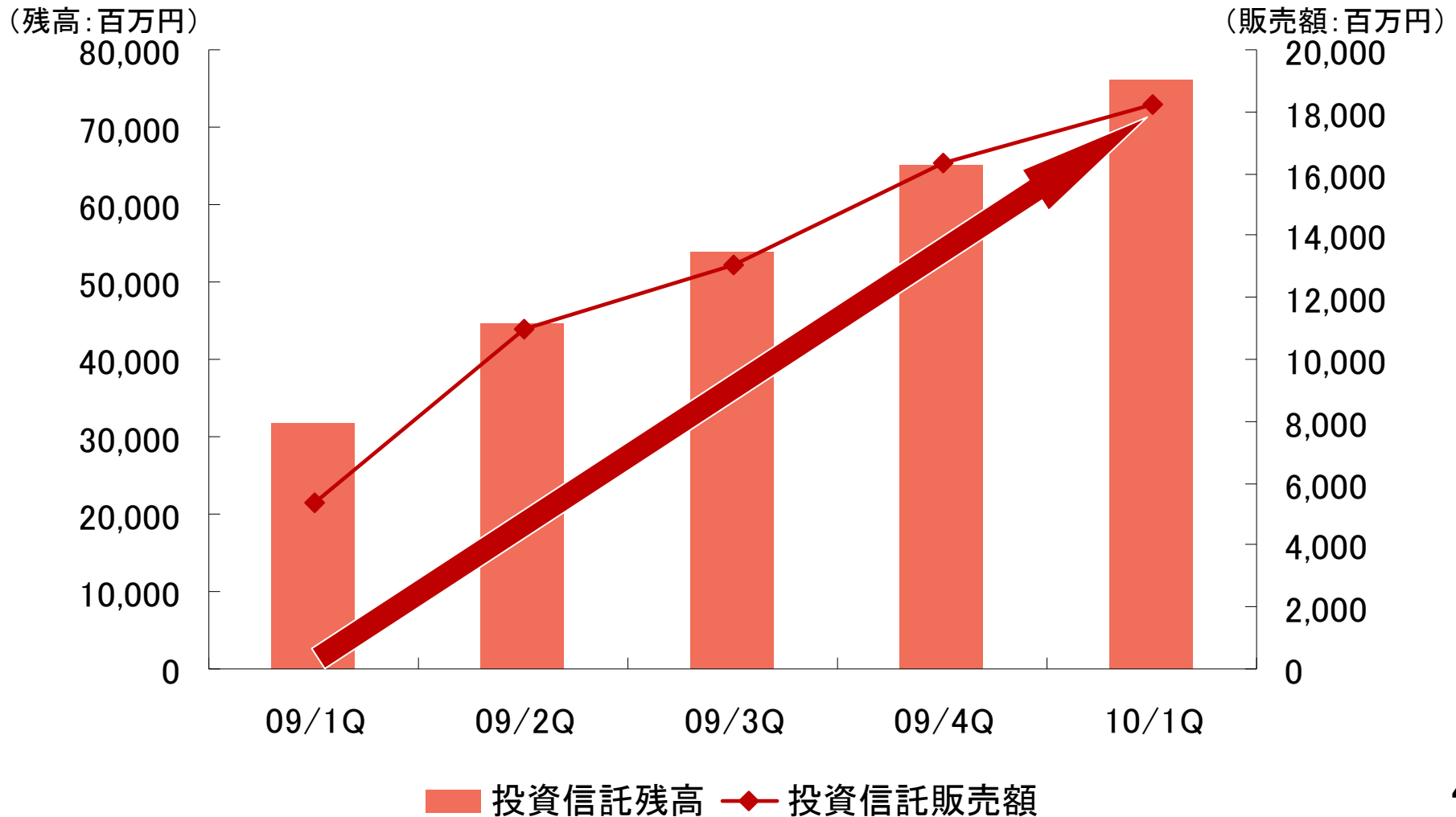
出典:各社公開情報

出典:楽天証券におけるデータ分析結果

■2009年楽天FX口座純増数が大手ネット証券会社中、No.1となる等堅調に推移



- 投資信託残高+140.5%(前年同期比)、販売額+238.3%(同左)を達成
- 2010年4月末時点残高82,667百万円と800億円超へ





2 -7 電話事業

## ■新サービスの加速



- 「楽天モバイル for Business」
  - 2010年度1Qは過去最高の獲得実績を達成
- 「楽天ブロードバンド」
  - 獲得数は前年同期比は+271%と順調に推移

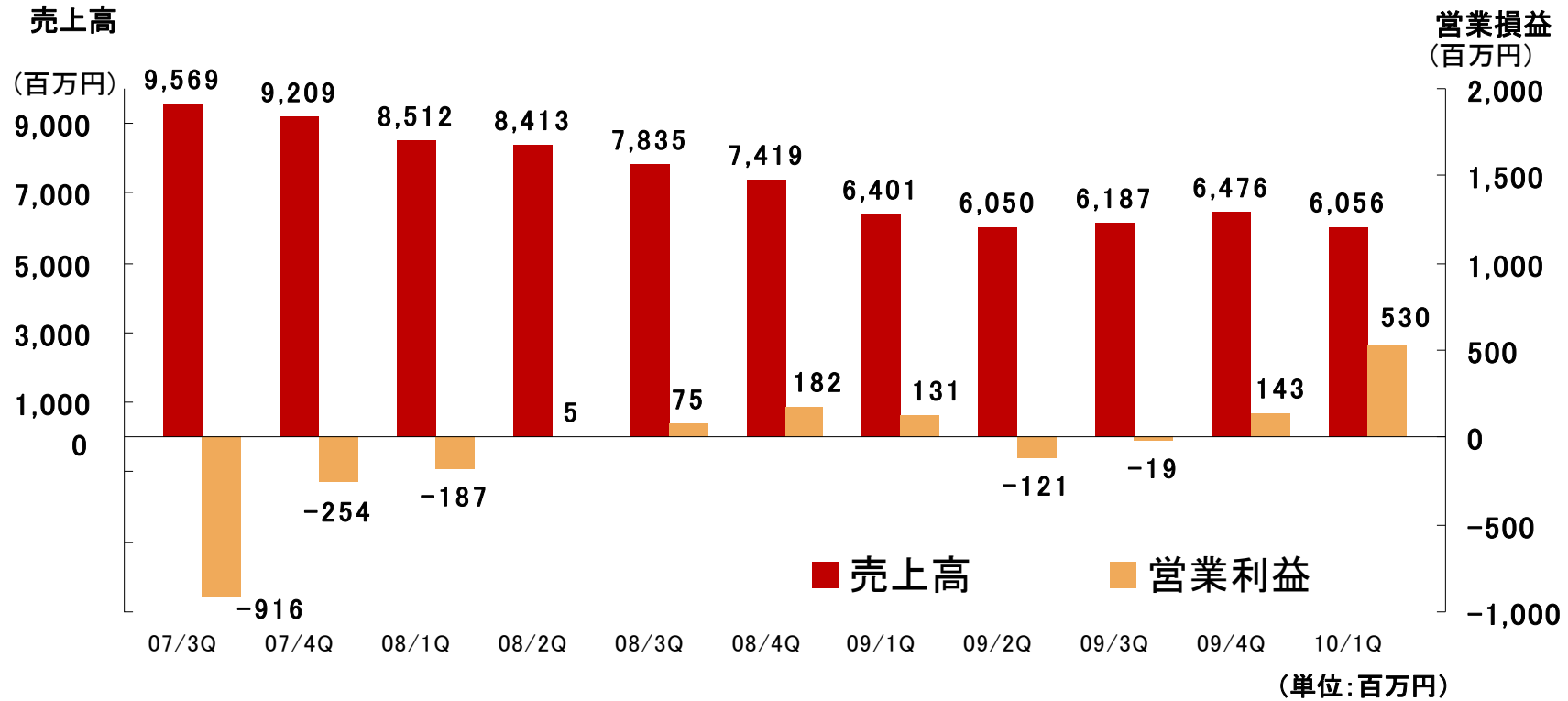
---

## ■新事業のリリース



- 「Asterisk Navi  $\beta$  版」 提供を開始
  - 100社を超える企業様がモニターに応募
  - PBX機能をPC上で実現することで、お客様のIP電話導入の障害となっていた通信機器費用を大幅に削減

## ■ 支払アクセスチャージの遡及精算増加により、損益大幅改善



	07/3Q	07/4Q	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q
営業費用	10,485	9,462	8,699	8,408	7,761	7,238	6,270	6,172	6,485	6,333	5,526
変動費	5,398	5,160	4,611	4,296	4,046	3,792	3,279	3,656	4,071	4,007	3,310
固定費	4,252	3,529	3,354	3,384	3,023	2,767	2,331	1,904	1,691	1,633	1,561
販管費	835	774	734	728	692	678	660	612	723	694	655

## 参考資料

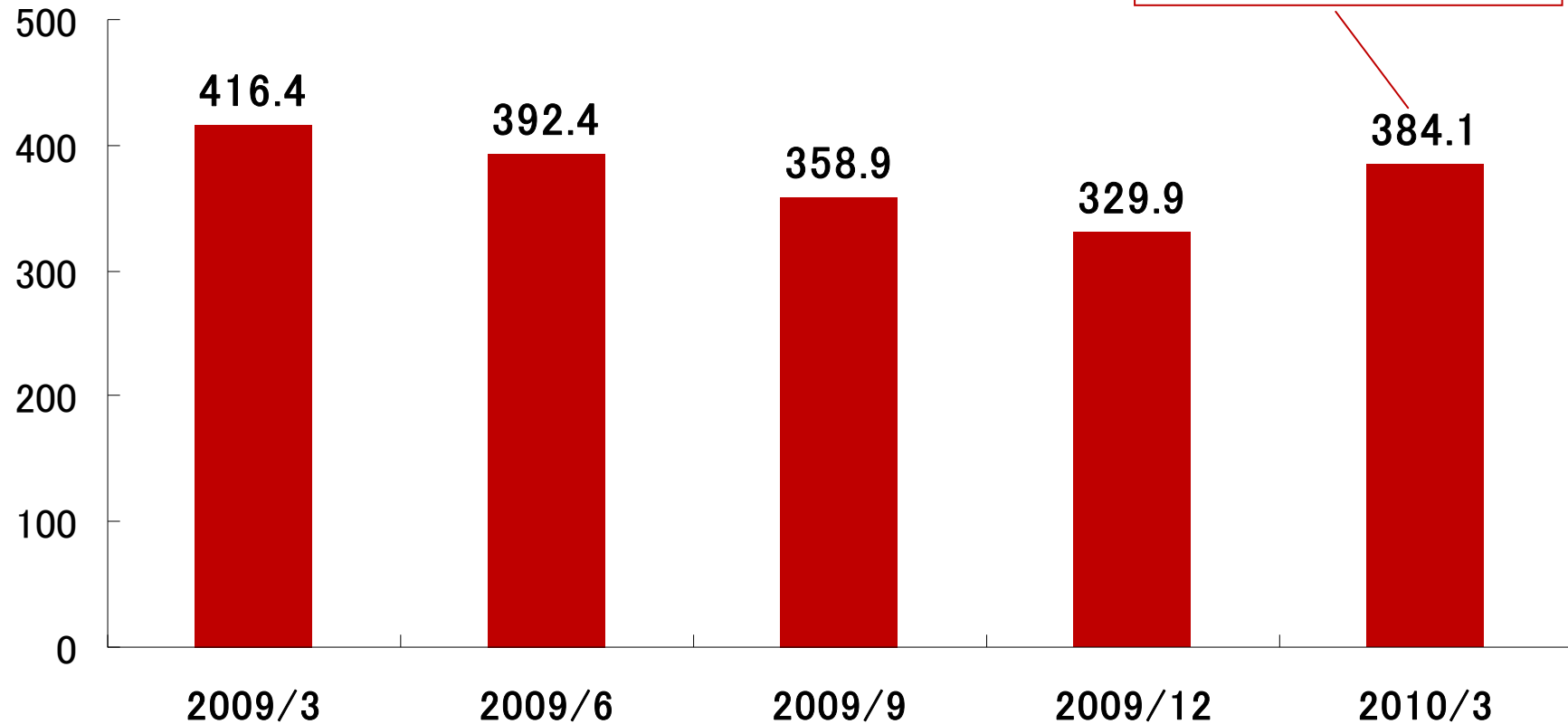
- 財務の状況
- その他の参考資料

## 財務の状況

- 外部金融機関からの負債は、前年同期比-7.8%、323億円減少
- 楽天KCにおいて、コミットメントライン更改の実施等により増加

## 外部金融機関の負債の推移

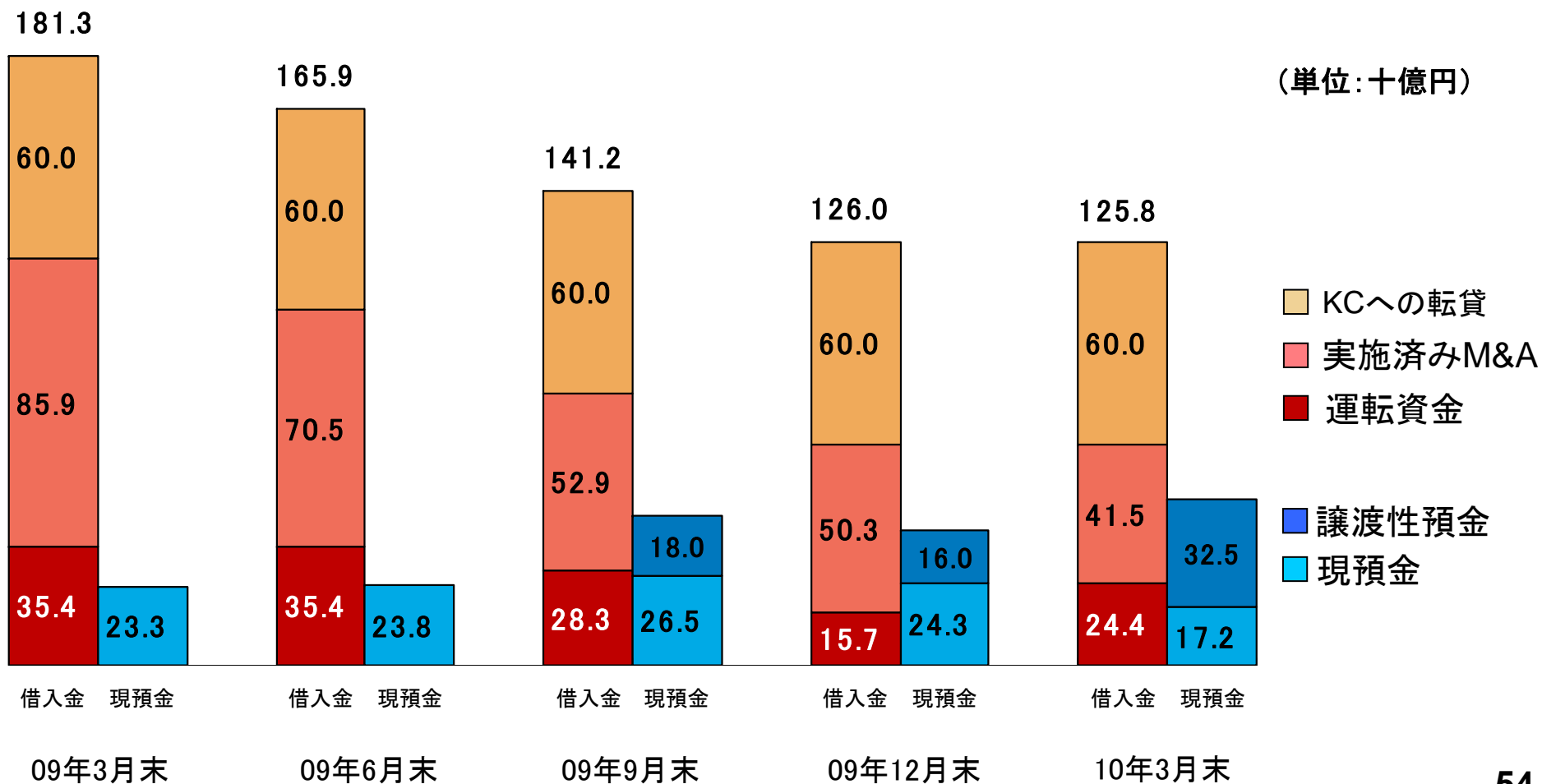
(単位:十億円)



\*: 外部金融機関からの負債=社債+CP+短期借入金+長期借入金

■ 前年同期比-30.6%、554億円減少

## 楽天(株)の資金使途別の借入金残高及び現預金の推移

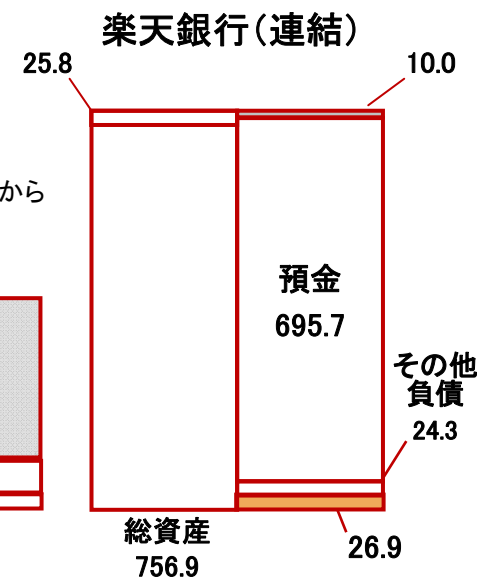
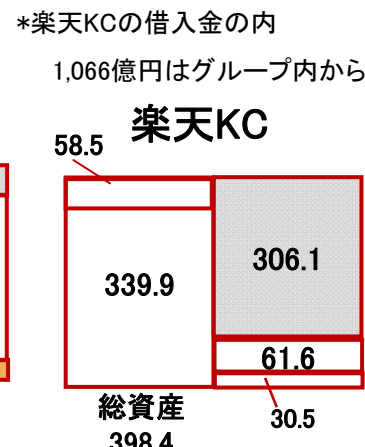
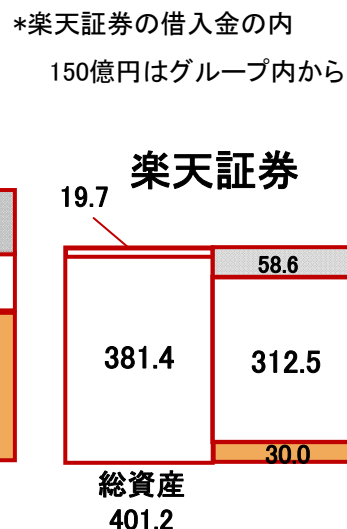
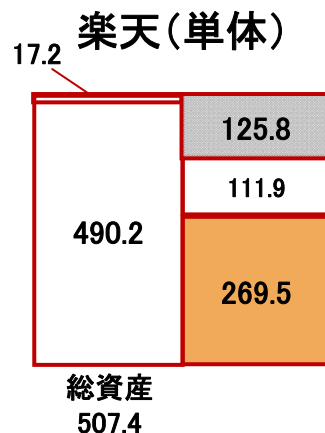
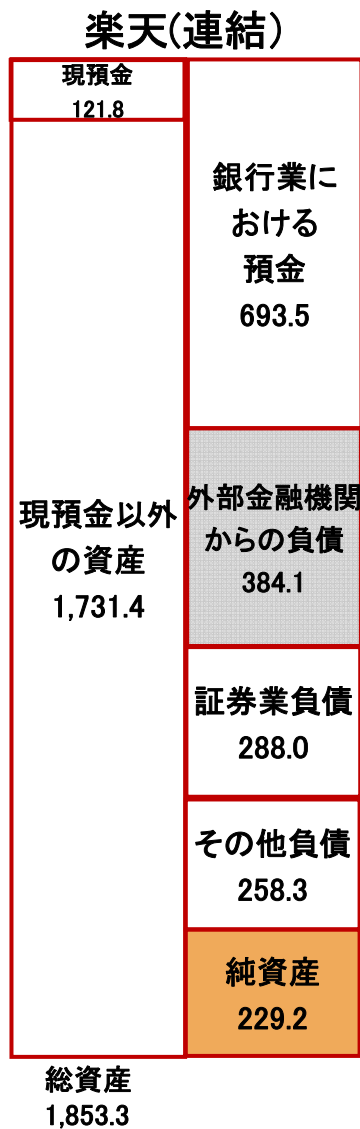
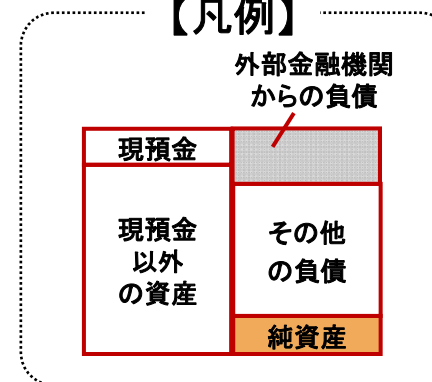


# 楽天グループのバランスシート概要(2010年3月末)



(単位:十億円)

【凡例】



\*:楽天(単体)、楽天証券、楽天KC、楽天銀行は連結消去前の数字をベースにしたもので、グループ内取引を含む。  
\*:外部金融機関からの負債=社債+CP+短期借入金+長期借入金



貸借対照表 (2010年3月31日)

(単位:十億円、単位未満切捨て)

<b>流動資産</b>	<b>103.0</b>	<b>流動負債</b>	<b>153.9</b>
現金及び預金	17.2	買掛金	2.7
売掛金	25.2	短期借入金	39.9
その他の流動資産	61.1	未払金	12.9
貸倒引当金	-0.5	未払法人税等	4.4
		前受金	4.7
		ポイント引当金	10.0
		その他の流動負債	79.0
		<b>固定負債</b>	<b>83.9</b>
		<b>負債合計</b>	<b>237.8</b>
<b>固定資産</b>	<b>404.3</b>	<b>株主資本</b>	<b>267.0</b>
有形固定資産	5.3	資本金	107.6
無形固定資産	10.9	資本剰余金	113.2
投資その他の資産	388.0	利益剰余金	46.1
(内 貸倒引当金)	-0.3	自己株式	-0.0
(内 投資損失引当金)	-1.1	<b>評価・換算差額等</b>	<b>1.8</b>
		その他有価証券評価差額金	1.8
		<b>新株予約権</b>	<b>0.7</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>269.5</b>
<b>資産合計</b>	<b>507.4</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>507.4</b>

損益計算書  
(2010年1月1日～3月31日)

(単位:十億円、単位未満切捨て)

<b>売上高</b>	<b>31.6</b>
売上原価	6.8
<b>売上総利益</b>	<b>24.8</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>15.0</b>
人件費	5.6
広告宣伝費／販売促進費	4.4
減価償却費	1.1
通信費／保守費	0.9
委託費／外注費	2.9
その他	-0.1
<b>営業利益</b>	<b>9.8</b>
営業外収益	0.5
営業外費用	0.5
<b>経常利益</b>	<b>9.7</b>
特別利益	0.3
特別損失	0.2
<b>税引前当期純利益</b>	<b>9.8</b>
法人税、住民税及び事業税	4.3
法人税等調整額	-0.2
<b>当期純利益</b>	<b>5.7</b>

貸借対照表(2010年3月31日)

(単位:十億円)

<b>流動資産</b>	<b>356.7</b>	<b>流動負債</b>	<b>224.7</b>
現金・預金	58.5	信用保証買掛金	2.7
割賦売掛金	280.3	短期借入金	173.4
信用保証売掛金	2.7	その他流動負債	48.6
流動化受益債権	27.7		
その他流動資産	15.9	<b>固定負債</b>	<b>143.1</b>
貸倒引当金	-28.5	長期借入金	132.7
		利息返還損失引当金	9.2
		その他固定負債	1.0
<b>固定資産</b>	<b>41.7</b>	<b>負債合計</b>	<b>367.8</b>
有形固定資産	12.3	<b>株主資本</b>	<b>30.2</b>
土地・建物	11.6	資本金	3.0
その他固定資産	0.6	資本剰余金	41.1
無形固定資産	2.7	利益剰余金	1.8
投資その他	28.2	自己株式	-15.7
貸倒引当金	-1.6	評価・換算差額等	0.3
		<b>純資産合計</b>	<b>30.5</b>
<b>資産合計</b>	<b>398.4</b>	<b>負債・資本合計</b>	<b>398.4</b>

連結貸借対照表(2010年3月31日)

(単位:十億円・未満切捨て)

現金預け金	25.8	預金	695.7
コールローン	32.0	普通預金	293.4
買入金銭債権	186.3	定期預金	338.1
金銭の信託	15.1	その他の預金	64.2
有価証券	374.1	借入金	1.2
投資損失引当金	-	社債	10.0
貸出金	99.2	その他負債	19.0
外国為替	0.9	賞与引当金	0.1
その他資産	21.8	ポイント引当金	0.2
有形固定資産	0.5	偶発損失引当金	0.3
無形固定資産	4.9	特別法上の引当金	0.0
繰延税金資産	0.0	繰延税金負債	3.2
貸倒引当金	-4.2	<b>負債合計</b>	<b>730.0</b>
		資本金	23.4
		資本剰余金	-
		利益剰余金	1.9
		自己株式	-4.1
		<b>株主資本合計</b>	<b>21.3</b>
		その他有価証券評価差額金	5.3
		繰延ヘッジ損益	-
		<b>評価・換算差額等合計</b>	<b>5.3</b>
		少数株主持分	0.2
		<b>純資産合計</b>	<b>26.9</b>
<b>資産合計</b>	<b>756.9</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>756.9</b>

連結損益計算書  
(2010年1月1日～3月31日)

(単位:十億円・未満切捨て)

経常収益	8.9
資金運用収益	4.2
(貸出金利息)	2.2
(有価証券利息配当金)	1.0
役務取引等収益	3.4
その他業務収益	1.1
その他経常収益	0.0
<b>経常費用</b>	<b>8.0</b>
資金調達費用	0.9
(預金利息)	0.7
役務取引等費用	2.2
その他業務費用	1.0
営業経費	3.8
その他経常費用	-0.0
<b>経常損益</b>	<b>0.9</b>
特別利益	0.0
特別損失	0.2
<b>税前損益</b>	<b>0.7</b>
法人税	-0.0
法人税等調整額	0.0
少数株主持分損益	-0.0
<b>当期純損益</b>	<b>0.7</b>

# キャッシュ・フローの概要(2010年1月～3月累計)



開示科目	連結	金融	非金融	その他
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前当期純利益	12.0	1.6	10.4	-
のれん償却額	1.6	0.6	1.0	-
減価償却費	3.8	1.8	2.0	-
銀行業における有価証券評価・売却損益(△は益)	0.9	0.9	-	-
貸倒引当金・利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	-2.8	-2.4	-0.4	-
その他の損益(△は益)	-0.1	-	-	-0.1
売上債権の増減額(△は増加)	1.5	-	1.4	-
割賦売掛金・資産流動化受益債権・営業貸付金の増減	-4.9	-4.9	-	-
仕入債務の増減額(△は減少)	-3.8	-2.1	-1.6	-
未払金及び未払費用の増減額(△は減少)	-4.3	-3.5	-0.8	-
前受金の増減額(△は減少)	2.3	-	2.2	-
銀行業における預金の増減額(△は減少)	-4.8	-4.8	-	-
銀行業におけるコールローンの純増減額(△は増加)	16.0	16.0	-	-
銀行業における貸出金の増減額(△は増加)	-3.8	-3.8	-	-
証券業における営業債権・債務の増減	-14.5	-14.5	-	-
証券業における有価証券担保借入金増減額(△は減少)	9.8	9.8	-	-
法人税等の支払額	-12.2	-0.1	-12.0	-
その他	-1.4	-0.2	-1.1	-
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-4.9</b>	<b>-5.8</b>	<b>1.0</b>	<b>-0.1</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
銀行業における有価証券の取得による支出	-104.8	-104.8	-	-
銀行業における有価証券の売却償還による収入	92.6	92.6	-	-
投資有価証券の買取請求に伴う一部弁済による入金額	8.8	-	8.8	-
有形固定資産の取得による支出	-1.0	-	-0.9	-
無形固定資産の取得による支出	-3.4	-1.6	-1.8	-
その他	6.2	-	6.1	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>-1.5</b>	<b>-13.7</b>	<b>12.2</b>	<b>-</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増減額(△は減少)	46.2	37.8	8.3	-
コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	16.9	16.9	-	-
長期借入による収入	15.8	15.8	-	-
長期借入金の返済による支出	-22.9	-16.1	-6.8	-
社債の発行による収入	0.2	-	0.2	-
社債の償還による支出	-6.0	-4.0	-2.0	-
その他	-1.9	-0.2	-1.5	-0.1
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>48.2</b>	<b>50.1</b>	<b>-1.8</b>	<b>-0.1</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>0.0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)</b>	<b>41.8</b>	<b>30.5</b>	<b>11.4</b>	<b>-0.1</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>103.6</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>-0.0</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>VIII 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>IX 現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>145.4</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

(単位:十億円)

\*金融/非金融の区分は、概算値

その他の参考資料

# 各セグメントと事業との対応表\*1

EC事業
楽天市場*2
ビジネスサービス *2
ゴルフ *2
オート *2
デリバリー *2
パッケージメディア*2
メディアレンタル*2
オークション
ダイニング
チケット
パフォーマンスマーケティング
競馬モール*2
物流*2
国際市場統括*2
ネットスーパー
チェックアウト*2
クレジットカード事業*3
KC

電子マネー事業*6
Edy事業

銀行事業*3
銀行(楽天銀行(株))*3
パーソナルファイナンス (楽天クレジット(株))

ポータル・メディア事業
インフォシーク
広告
ADソリューション
ブログ
リサーチ
みんなの就職*5
マリッジ((株)オーネット)
写真館
コンテンツ*4
ウェディング*6
ツールバー*6

トラベル事業
トラベル

証券事業
証券
保険

プロスポーツ事業
プロスポーツ

通信事業
電話(フュージョン・コミュニケーションズ)

\*1: 一部の新規事業を除く、2010年3月末

\*2: 楽天(株)のEC事業

\*3: 2009/1Qよりイーバンク銀行(現 楽天銀行)の連結開始に伴い、銀行事業を新設し、クレジット・ペイメント事業の一部を銀行事業に組み入れ。再区分後、クレジットカード事業に名称変更

\*4: 2009/1Q末より(株)ショウタイムが持分法からフル連結へ

\*5: 2009/3Qより組織変更

\*6: 2010/1Qより新設

# のれん償却費の内訳

(単位:百万円)

	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	主な対象会社
EC事業	542	542	691	599	832	LinkShare ネッツ・パートナーズ トラフィックゲート FreeCause
カード事業	246	246	246	290	246	楽天KCグループ
電子マネー	-	-	-	-	30	ビットワレット
銀行事業	175	308	293	273	282	楽天銀行
ポータル・メディア事業	44	78	61	61	81	オーネット、ショウタイム、楽天写真館
トラベル事業	12	12	12	12	12	楽天トラベル 楽天バスサービス
証券事業	95	95	189	95	95	楽天証券 ドットコモディティ 楽天投信投資顧問
プロスポーツ事業	-0	-0	-0	-0	-0	楽天スポーツプロパティーズ
通信事業	-4	-6	-2	-5	-5	フュージョン・コミュニケーションズ
連結	1,111	1,275	1,492	1,327	1,575	

\*: 連結財務諸表上は販売費および一般管理費に含む

## 設備投資\*の実績

(単位:十億円)

		2009年				2010年	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	
		稼働ベース				稼働ベース	取得ベース
単体	ハードウェア	0.14	0.09	0.17	0.17	1.15	1.59
	ソフトウェア	0.63	0.90	0.76	1.25	1.13	1.39
	合計	0.77	1.00	0.94	1.42	2.28	2.98
連結	ハードウェア	0.99	0.59	0.42	0.45	1.87	2.81
	ソフトウェア	2.69	1.61	2.38	2.70	3.12	3.47
	合計	3.68	2.21	2.81	3.15	5.00	6.29

\*: 2009年4Q以前:稼働ベース(楽天野球団除く)で集計

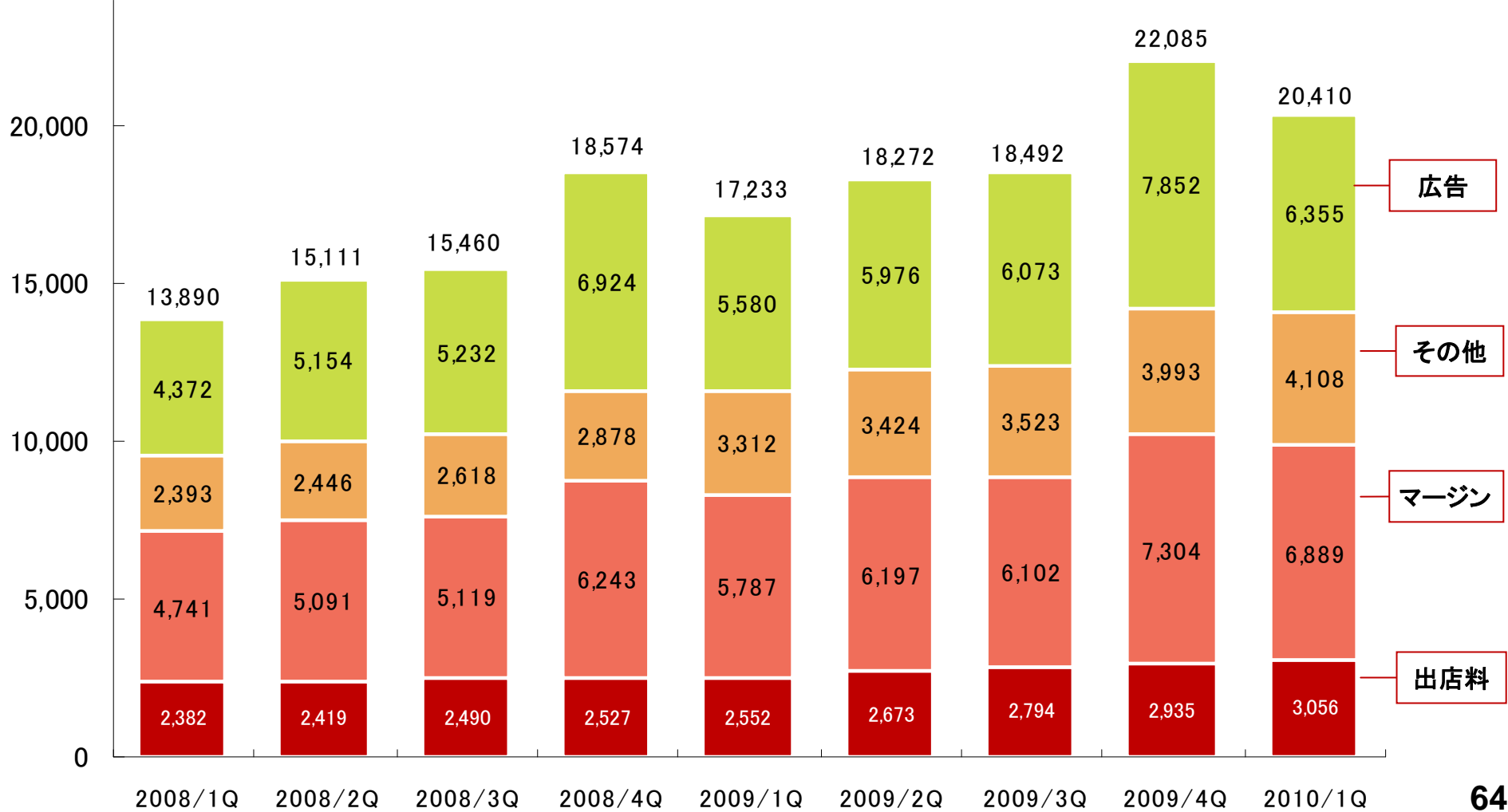
\*: 2010年1Q以降:取得ベース(楽天野球団含む)で集計



# 楽天市場 売上高構成の推移



(単位: 百万円)



損益計算書 概要

(単位:十億円)

	2009(1-3) 前年同四半期	2009(10-12) 前四半期	2010(1-3) 当四半期
営業収益	14.2	15.7	15.5
営業費用	13.1	14.4	15.2
販売費及び一般管理費	10.9	12.7	13.2
金融費用	2.1	1.7	1.9
営業利益	1.1	1.2	0.3
営業外損益	0.0	0.0	0.0
経常利益	1.1	1.2	0.3
特別損益	-0.7	-0.2	-0.1
税引前純利益	0.3	1.0	0.2
法人税等調整額	-0.8	5.0	-1.0
四半期純利益	1.2	-4.0	1.2
流動化影響前の経常利益	1.9	1.3	0.4



■取扱高内訳

(単位:百万円)

	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q		
						実績	構成比	前年同四半期比
総合あっせん	139,863	140,415	156,316	167,515	195,541	208,422	90.0%	48.4%
カードショッピング	139,280	139,859	155,776	166,940	194,981	207,821	89.7%	48.5%
その他	583	555	539	574	559	601	0.3%	8.1%
融資	22,231	21,147	20,154	19,558	18,948	18,613	8.0%	-11.9%
カードキャッシング	15,434	14,782	14,369	14,057	13,915	13,837	6.0%	-6.3%
ローンカード	6,796	6,364	5,785	5,501	5,033	4,775	2.1%	-24.9%
個品あっせん	12	11	14	7	5	4	0.0%	-61.4%
信用保証	2,138	1,189	1,026	1,077	1,029	1,139	0.5%	-4.1%
その他	1,397	1,677	2,387	3,265	3,456	3,443	1.5%	105.3%
取扱高合計	165,642	164,440	179,900	191,423	218,981	231,623	100.0%	40.8%

■カード有効会員数

(単位:万人)

	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q	
						実績	前年同四半期比
クレジットカード	369	385	409	429	448	480	24.5%
ローンカード	39	38	37	36	35	34	△ 11.7%

(単位:百万円)

	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q		
						実績	構成比	前年同四半期比
総合あっせん	96,038	97,522	107,929	114,591	135,686	143,922	39.2%	47.5%
カードショッピング	93,884	95,755	106,462	113,368	134,639	143,025	39.0%	49.3%
カードショッピング流動化	0	0	29,540	69,562	75,786	72,969	19.9%	-
(内、オフバランス流動化債権)	(0)	(0)	( 100)	( 38,100)	( 42,626)	(38,557)	10.5%	-
(内、オンバランス流動化債権)	(0)	(0)	(29,440)	(31,462)	(33,159)	(34,411)	9.4%	-
カードショッピングリボ(元本)	38,981	44,067	49,331	55,114	63,168	71,381	19.5%	61.9%
その他	2,154	1,767	1,467	1,222	1,047	896	0.2%	- 49.2%
融資	220,676	211,111	204,122	197,810	191,238	186,075	50.7%	- 11.8%
カードキャッシング	98,862	95,546	91,395	87,790	83,384	80,687	22.0%	- 15.5%
(内、オフバランス流動化債権)	(78,227)	(48,804)	(26,303)	(0)	(0)	(0)	0.0%	- 100.0%
ローンカード	80,359	76,353	72,029	67,823	62,930	59,103	16.1%	- 22.5%
(内、オフバランス流動化債権)	(27,859)	(27,912)	( 26,651)	( 19,515)	( 18,244)	(9,048)	2.5%	-
(内、オンバランス流動化債権)	(0)	(26,906)	( 25,414)	( 26,277)	( 25,322)	(23,838)	6.5%	-
その他融資	41,453	39,210	40,697	42,196	44,922	46,284	12.6%	18.0%
個品あっせん	1,225	1,193	1,111	1,046	990	947	0.3%	- 20.5%
信用保証	39,821	38,613	36,945	35,782	34,437	33,542	9.1%	- 13.1%
(内、オフバランス)	(36,270)	(35,276)	(33,815)	(32,801)	(31,603)	(30,822)	8.4%	- 12.6%
その他(オフバランス)	7,247	5,895	4,720	3,919	3,102	2,433	0.7%	- 58.7%
営業債権残高合計(オフバランス含む)	365,009	354,336	354,830	353,150	365,455	366,921	100.0%	3.5%
(貸借対照表表示残高)	215,403	236,447	263,239	258,812	269,877	286,059	78.0%	20.9%

流込残高

(単位:百万円)

	09/Q1			10/Q1			前年月比		
	1月	2月	3月	1月	2月	3月	1月	2月	3月
当月未収 <sup>*</sup>	4,324	3,952	4,585	3,528	3,202	3,722	-796	-750	-863
未収1→2	3,036	2,908	3,115	2,366	2,299	2,328	-670	-609	-787
未収2→3	2,623	2,576	2,548	2,066	2,067	1,999	-557	-509	-549
未収3→4	2,522	2,305	2,324	1,894	1,776	1,851	-628	-529	-473

\*: 当月未収・・・請求時に口座から引落としができなかった契約の残高。そのまま一ヶ月経過すれば未収1となる。

# 楽天KC 債務者区分別債権及び貸倒関連費用



(単位:百万円)

	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3
破綻先	16	16	16	16	16
実質破綻先	35,568	34,922	33,688	32,868	31,388
破綻懸念先	8,362	8,329	8,588	6,729	6,005
要注意先	6,116	6,391	5,452	4,582	4,693
正常先	266,613	268,856	269,578	286,038	290,331
小計	316,675	318,514	317,322	330,233	332,433
有担保	5,789	5,627	5,623	5,508	5,331
合計	322,464	324,141	322,945	335,741	337,764
貸倒引当率	10.85%	10.48%	10.11%	9.40%	8.95%
債権充当含まず	6.82%	6.77%	6.68%	6.34%	6.11%
貸倒償却額(利息返還を除く)	4,770	5,024	5,338	4,819	4,740
貸倒引当繰入額	-357	-70	-438	-306	-652
貸倒引当金 残高	34,980	33,964	32,638	31,561	30,228
債権充当含まず	22,002	21,952	21,561	21,284	20,636
貸倒関連費用	3,347	4,007	4,025	3,738	3,403
貸倒償却率(四半期)	1.48%	1.55%	1.65%	1.44%	1.40%

■ 利息返還額及び債権充当額は減少傾向

(単位:十億円)

		08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q
利息返還引当金	過払い返還請求に伴う「キャッシュアウト分」	15.3	13.8	12.5	11.1	10.2	9.2
	過払い返還請求に伴う「債権充当分」	14.0	12.9	12.0	11.0	10.2	9.5
	上記以外の貸倒引当金	22.3	22.0	21.9	21.6	21.2	20.6
貸倒引当金 計		36.4	34.9	33.9	32.6	31.5	30.2
利息返還引当金+貸倒引当金		51.7	48.7	46.4	43.7	41.8	39.5

過払い関連  
引当金  
188億円

2.9年分\*1

過払い返還請求に伴う返還額等\*2

(単位:十億円)

	08/4Q	09/1Q	09/2Q	09/3Q	09/4Q	10/1Q
キャッシュアウト額	1.2	1.4	1.3	1.3	0.9	0.9
債権充当額	1.0	1.0	0.9	0.9	0.7	0.6
利息返還実績 計	2.2	2.5	2.3	2.2	1.7	1.6

\*1: 過払い関連の引当金 ÷ (直近四半期の過払い返還請求に伴うキャッシュアウト額及び債権充当額 × 4)

\*2: 08/1Q以降、引当金の目的取崩しとして処理し、費用計上はゼロ



(単位:百万円)

09/Q1より連結開始

	08/Q4	09/Q1	09/Q2	09/Q3	09/Q4	10/Q1
決済事業	1,248	1,523	1,222	1,229	1,217	1,644
カード事業	-72	56	21	282	405	483
金融商品事業	587	455	484	470	480	488
その他	28	16	-8	23	47	95
①手数料関連収支	1,793	2,051	1,720	2,005	2,150	2,711
②運用関連収支	732	673	966	1,302	1,510	1,567
③営業経費	2,985	3,020	2,766	2,835	2,808	2,962
基礎収支* <sup>1</sup> (ローン事業を除く)	-459	-295	-79	472	853	1,316
ローン事業基礎収支	-	-	275	336	452	31
基礎収支合計 (A)	-459	-295	196	809	1,305	1,347
非基礎収支* <sup>2</sup> (B)	-12,509	1,432	-164	-1,380	59	-407
経常利益 (A+B)	-12,969	1,136	31	-571	1,365	939
連結調整差額* <sup>3</sup>	-	-2,009 <sup>*4</sup>	487 <sup>*5</sup>	1,280 <sup>*6</sup>	-124 <sup>*7</sup>	-465 <sup>*8</sup>

\*1:基礎収支＝投資等による一時的な損益以外の本業での収支。経常損益より投資運用の時価変動・売却等により発生した損益を控除したもの。

\*2:非基礎収支＝投資運用の時価変動・売却等により発生した損益等による収支。

\*3:楽天銀行(連結)の経常利益と楽天グループ銀行事業セグメントにおける営業利益との差額。

\*4:09/Q1の連結調整差額の内訳＝一過性の調整-9.3億円、のれん償却-1.7億円、経常費用から特別損失への振替3.8億円、有価証券取得簿価差異による連結調整-12.8億円

\*5:09/Q2の連結調整差額の内訳＝のれん償却-3.0億円、有価証券取得簿価差異による連結調整3.7億円、内部取引等その他連結調整4.2億円

\*6:09/Q3の連結調整差額の内訳＝のれん償却-2.9億円、有価証券取得簿価差異による連結調整9.4億円、内部取引等その他連結調整6.2億円

\*7:09/Q4の連結調整差額の内訳＝のれん償却-2.7億円、有価証券取得簿価差異による連結調整0.4億円、内部取引等その他連結調整1.0億円

\*8:10/Q1の連結調整差額の内訳＝のれん償却-2.8億円、有価証券取得簿価差異による連結調整-1.8億円

# 楽天銀行(単体) 運用資産及び預金の状況



(単位:十億円)

	2009/12末 時価残高	2010/3末 時価残高	増減額	引当金	含み損益 (連結基準)	含み損益 (楽天銀行基準)
国債・地方債・公社債	358.9	349.7	-9.2	0.0	5.5	8.9
国債	213.1	185.5	-27.6	-	4.7	8.6
その他* <sup>1</sup>	145.8	164.1	18.3	0.0	0.8	0.3
貸出金	95.1	100.9	5.7	3.2	-	-
株式等	1.4	1.0	-0.3	-	0.0	-0.0
証券化(貸付債権)	173.5	188.1	14.5	0.0	0.4	0.4
ファンド等	9.4	9.0	-0.3	-	-0.1	-0.0
ヘッジファンド	5.7	5.4	-0.3	-	-0.1	-0.0
その他	3.7	3.6	-0.0	-	0.0	0.0
証券化(不動産)	30.1	23.7	-6.4	0.9	-0.1	-0.7
私募ファンド(時価無し)	13.4	7.6	-5.7	0.9	-	-
CMBS(時価有)	16.7	16.0	-0.6	-	-0.1	-0.7
CDO	3.9	4.2	0.2	-	-0.0	-0.0
合計	672.6	676.9	4.2	4.1	5.7	8.6

\*1: 国債・地方債・公社債のその他には、政府保証債、地方債、公社公団債等を含む

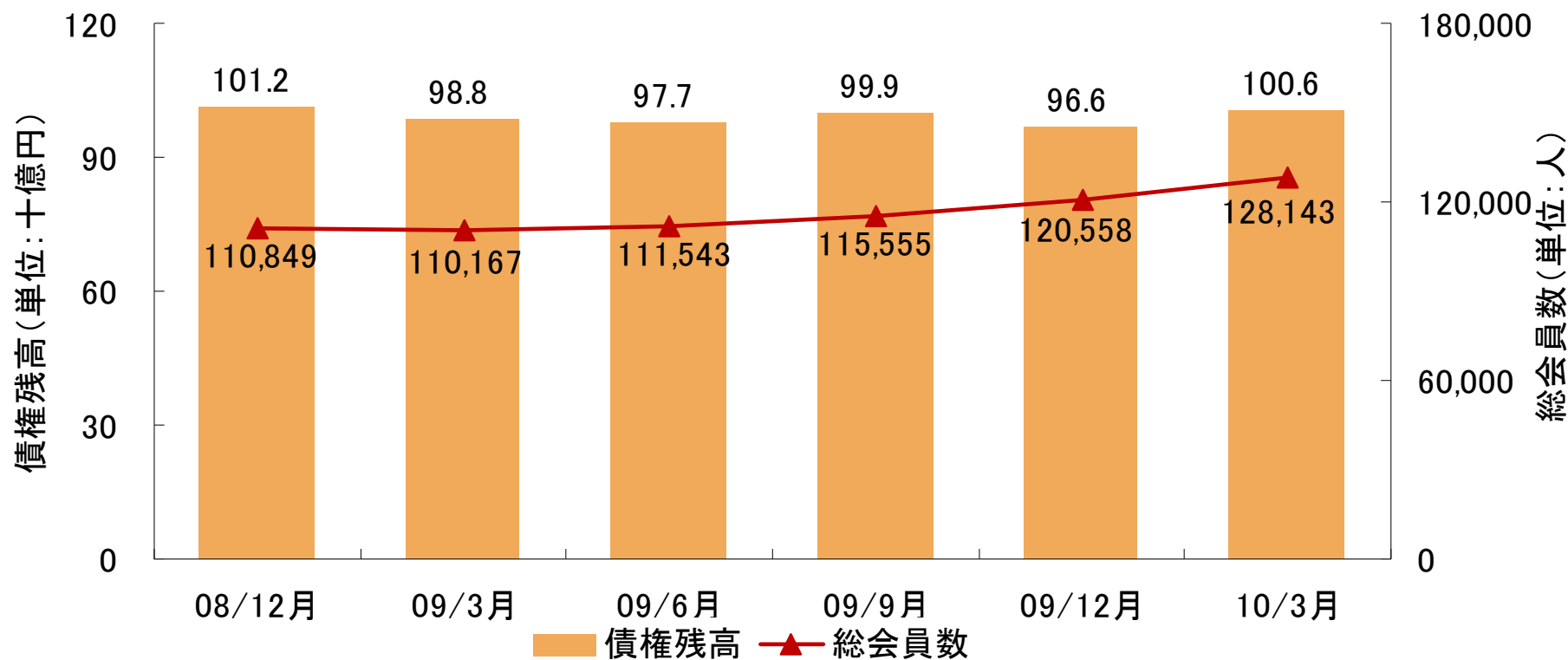
(単位:十億円)

	2009/12末残高	2010/3末残高	増減額
預金残高* <sup>1</sup> 合計	701.7	696.2	-5.5
普通預金	285.7	293.8	8.1
定期預金	350.2	338.1	-12.1
その他預金* <sup>2</sup>	65.7	64.2	-1.5

\*1: 楽天銀行(単体)の預金残高を記載

\*2: その他預金には別段預金その他、外貨預金等を含む

# 楽天銀行 カードローン『楽天銀行スーパーローン(旧マイワン)』 債権残高\*1の推移

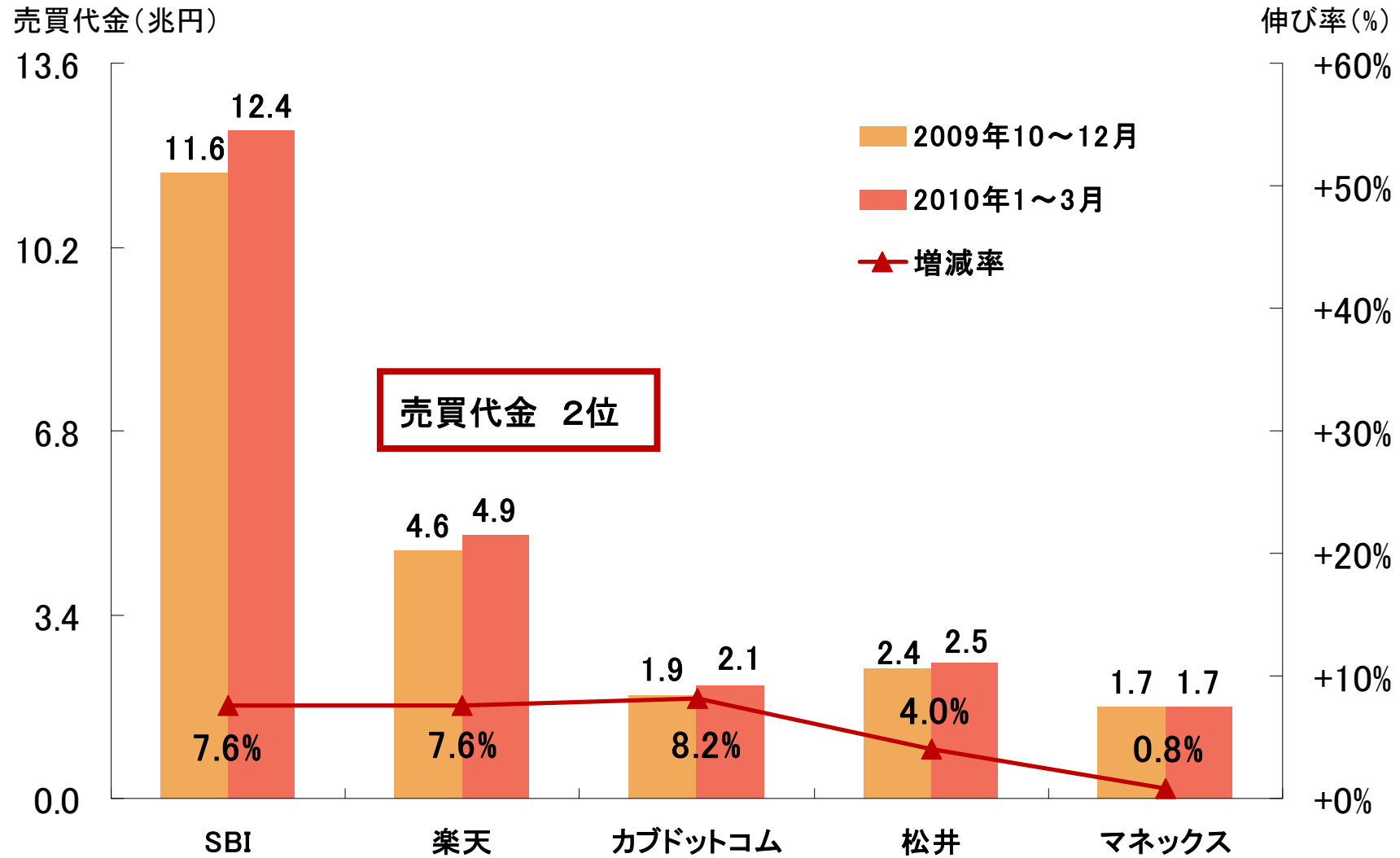


	08/12	09/3	09/6	09/9	09/12	10/3
貸倒引当残高率*2	2.64%	2.77%	2.85%	2.91%	3.02%	2.88%

\*1: 債権残高及び総会員数ならびに貸倒引当金については楽天銀行と楽天クレジットとの合計

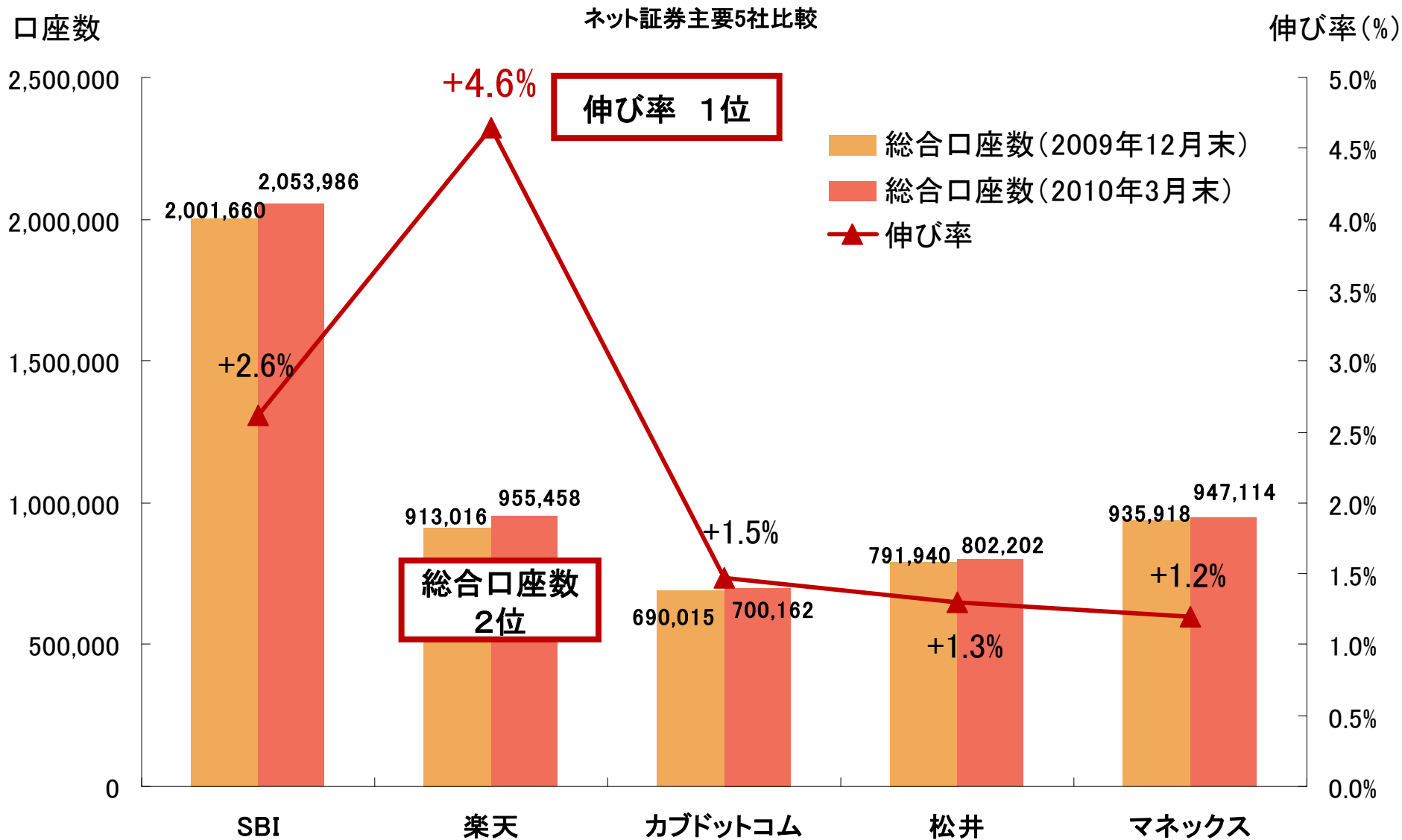
\*2: 貸倒引当残高率: 引当残高 / 期末債権残高

ネット証券主要5社比較



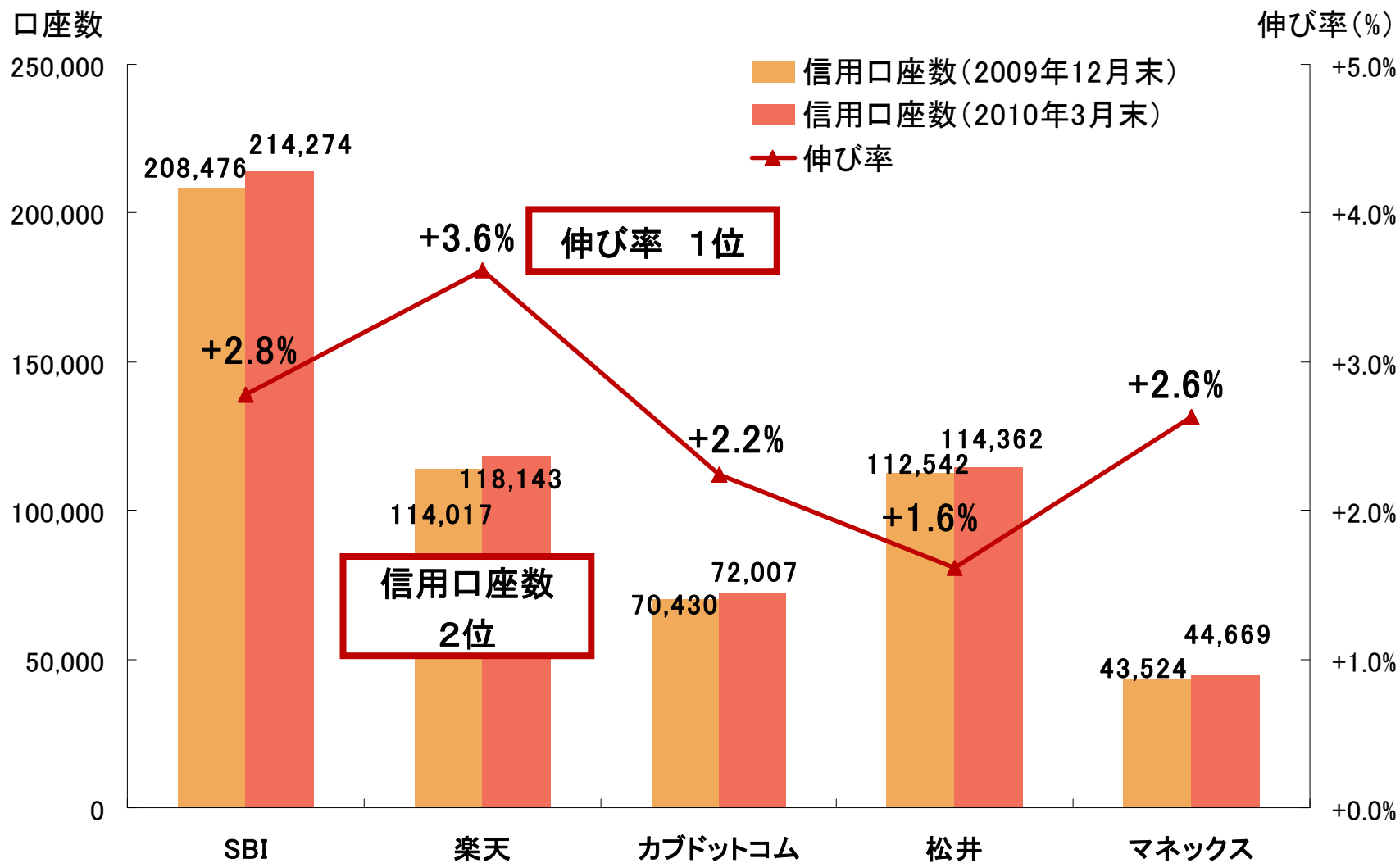
各社のホームページ開示資料より、当社にて計算

# 楽天証券 総合口座数の推移



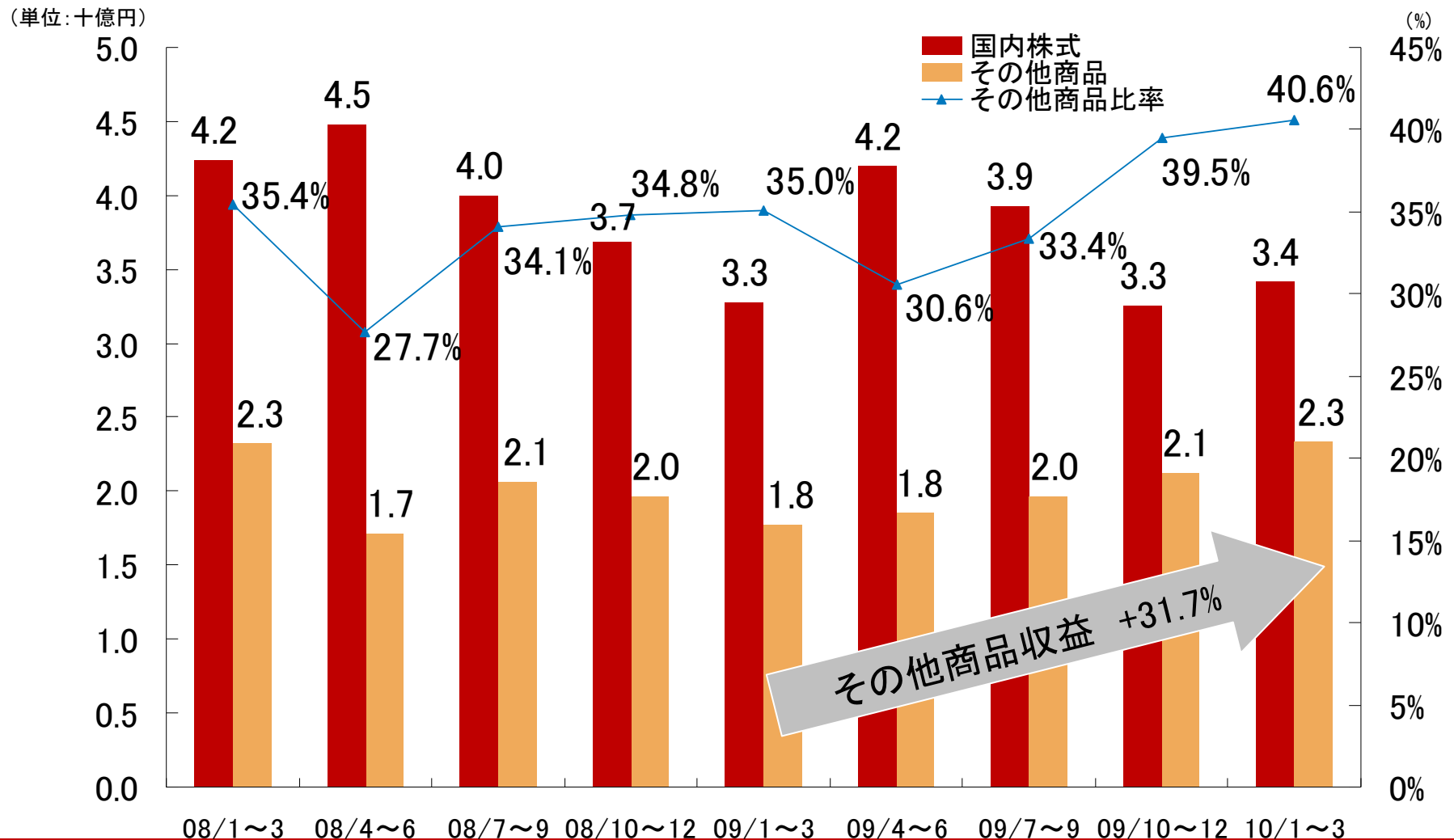
各社のホームページ開示資料より、当社にて計算

## ネット証券主要5社比較

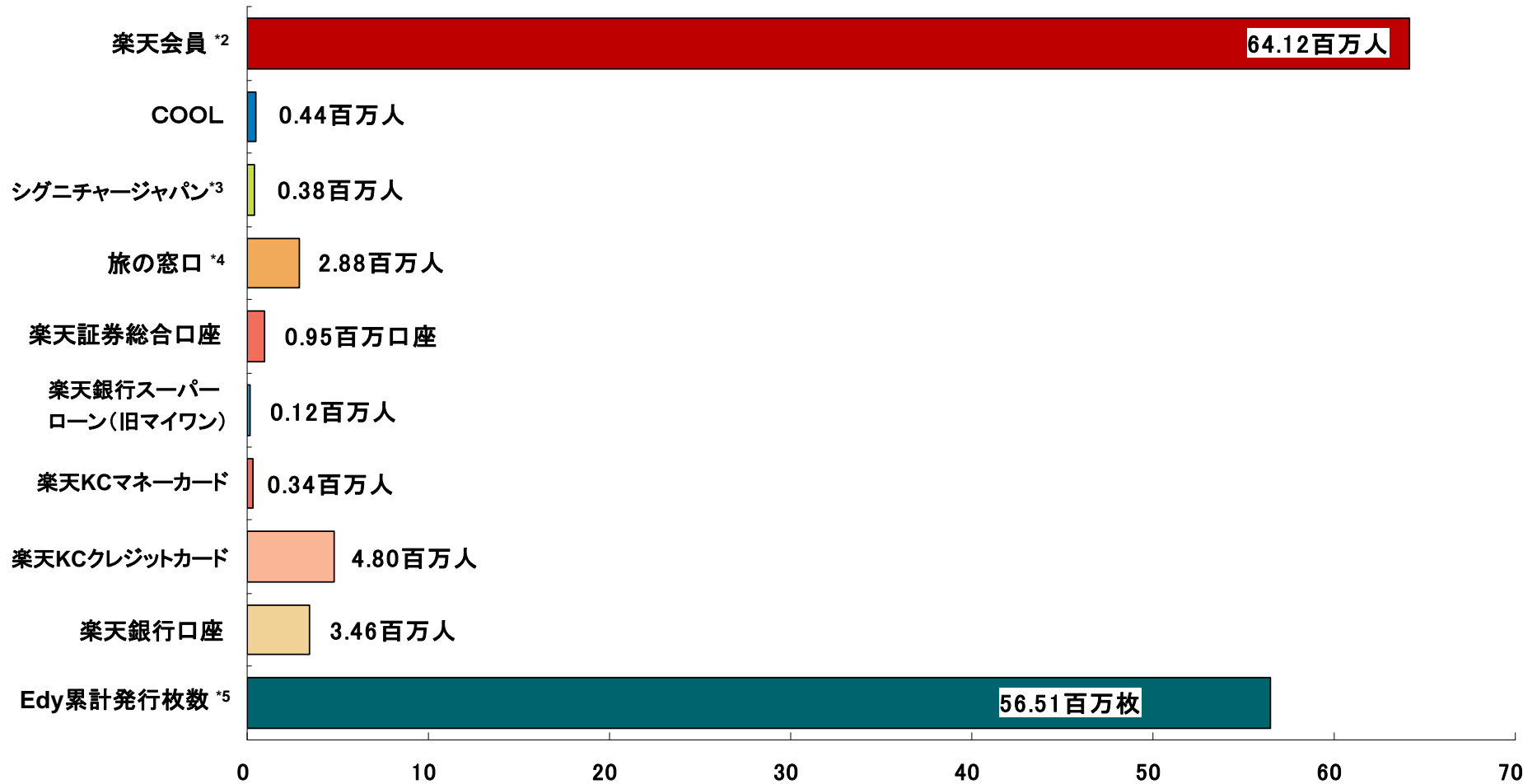


各社のホームページ開示資料より、当社にて計算 **77**

■FX・投資信託が好調で、営業収益における国内株式以外の商品の貢献度が40%超へ



# サービス別会員数\*1



\*1: サービス間の重複は除いていない

\*2: 楽天会員のうち、楽天会員入会后、サービス利用の認められない非アクティブ会員を楽天会員より除き有効と認められた会員数は39.75 百万人

\*3: 契約カードへの自動付帯含まない

\*4: 旅の窓口会員は楽天会員IDに移行した人数除く

\*5: モバイル(おサイフケータイ)及びカード